

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-4

<9週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘の定点当たり報告数は例年の同時期より多い / その他最新動向
<2月> 性感染症・薬剤耐性菌について



注目すべき感染症
P.5

インフルエンザ流行状況 2000年第9週(2月28日～3月5日)現在、報告患者総数は21,143件と順調に減少している / 今シーズンのインフルエンザ疾患関連の死亡者数は60歳以上が77%



病原体情報
P.6

インフルエンザウイルス分離報告 B型は広島市、福岡市、仙台市より1件ずつ / 感染性胃腸炎 ロタウイルス検出報告数は増加傾向に



IASRからの速報
P.7

東京都内で採取されたコロモジラミの殺虫剤感受性の現状



海外感染症情報
P.8

越冬する蚊が保有する西ナイルウイルス(WNV)のサーベイランス / マダガスカルのコレラ流行 / メキシコのマラリア予防内服 英国 / デンマークにおける髄膜炎菌感染症: 1998年



感染症の話
P.9-10

日本紅斑熱
ツツガムシ病と同様のダニ媒介性のリケッチア症で、我が国では1984年に徳島県で始めて報告された



読者のコーナー
P.11



グラフ総覧(9週)
P.12-18



グラフ総覧(2月)
P.19-23



2月のデータ
P.24-26



9週のデータ
P.27-34



発生動向総覧

9週コメント 3月9日集計分

全数報告の感染症

1類感染症の報告はない。

2類感染症：細菌性赤痢18例(推定感染地：日本国内3例、インド4例、カンボジアまたはベトナム3例、カンボジア2例、ネパール1例、インドまたはタイ1例、インドネシア1例)
腸チフス1例(推定感染地：日本国内)

3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症は11例報告されている。

4類感染症：アメーバ赤痢3例

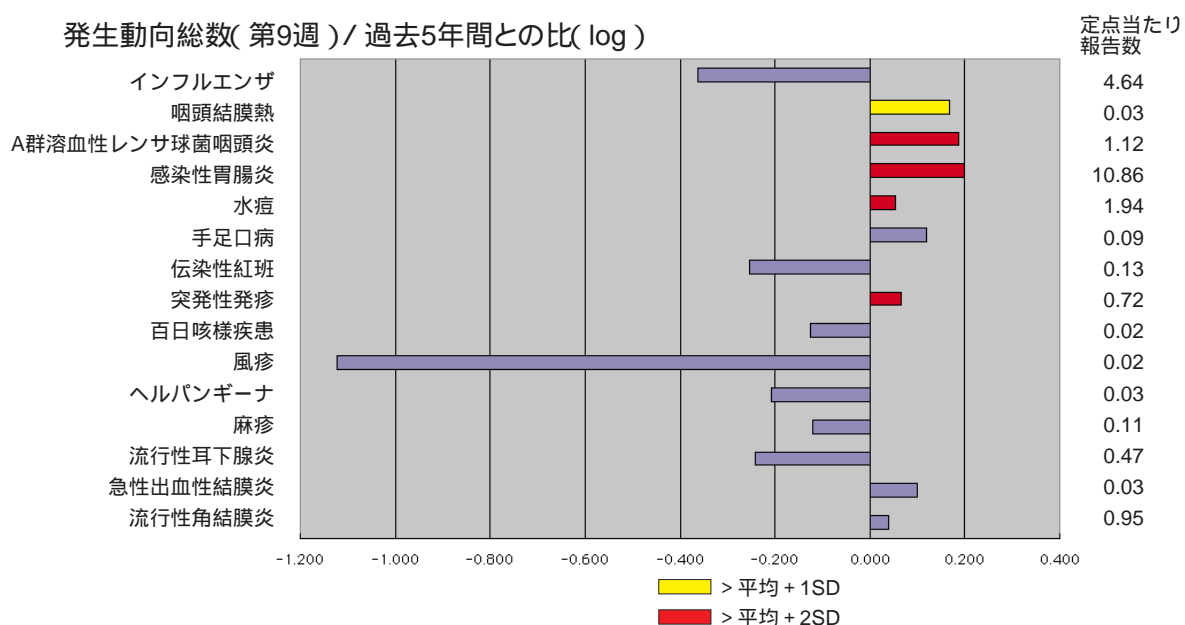
急性ウイルス性肝炎10例 A型7例_国内感染5例、シンガポールまたはパキスタン1例、不明1例
B型2例_性行為感染1例、不明1例
C型1例

クロイツフェルト・ヤコブ病3例(すべて孤発型)、後天性免疫不全症候群6例、ジアルジア症2例、ツツガムシ病1例、梅毒6例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例

定点把握の対象となる4類感染症(週報対象のもの)

インフルエンザは定点当たり報告数が順調に減少しており、今シーズンの流行はこのまま終息に向かうことが予想される(インフルエンザ流行についての詳細な解説と分離ウイルスについては5ページインフルエンザ流行情報参照)。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘の定点当たり報告数が例年の同時期より多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は鳥取県で依然流行しており、今週の定点当たり報告数は7.2となっている。感染性胃腸炎は前週より患者報告数が増え、過去10年間で最大の流行曲線を描いている(13ページグラフ総覧、感染性胃腸炎参照)。患者の年齢階級別では1歳以下が全体の約4分の1を占め、ピークは1歳にある(病原体については6ページ参照)。水痘は沖縄県の定点当たり報告数5.7を最高に、九州地方や静岡県などで患者報告数が多くなっている。麻疹は依然大阪府と千葉県で流行がみられ、患者報告数が多くなっている。非流行期の咽頭結膜熱の定点当たり報告数も例年より多くなっている。

発生動向総数(第9週)/過去5年間との比(log)

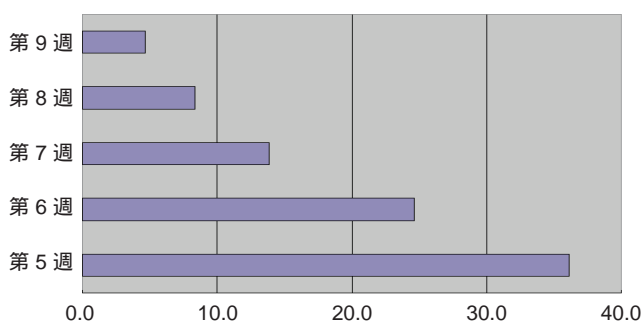


当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

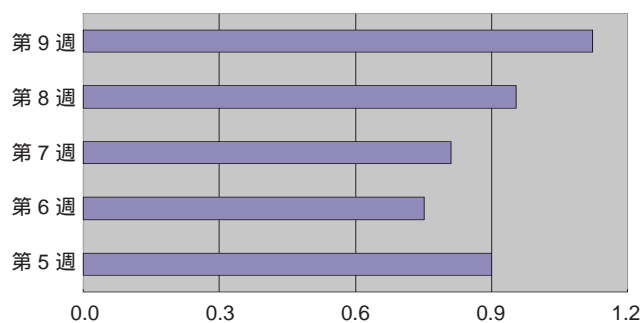
最近の注目疾患-5週間の動き

インフルエンザは、前週の定点当たり報告数が8.4、今週は4.6となっており、4週連続で前週より減少している。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎は3週連続でより定点当たり患者報告数が増加しており、水痘の定点当たり報告数はほぼ横ばいとなっている。麻疹患者の定点当たり報告数は4週続けて前週を上回り、大阪府、香川県、千葉県などで依然流行中とみられ、まとまった数の患者報告がある。麻疹は例年春にかけて患者数が増加するので、今後も疾患の動向に注意が必要である。

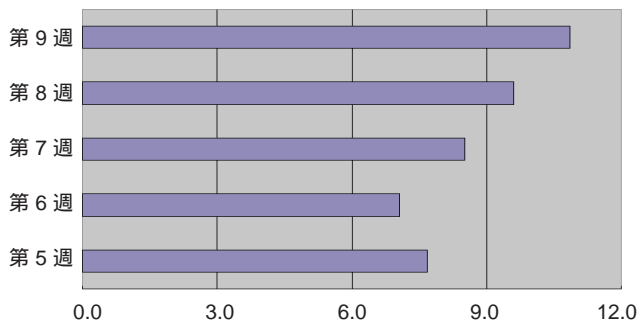
インフルエンザ



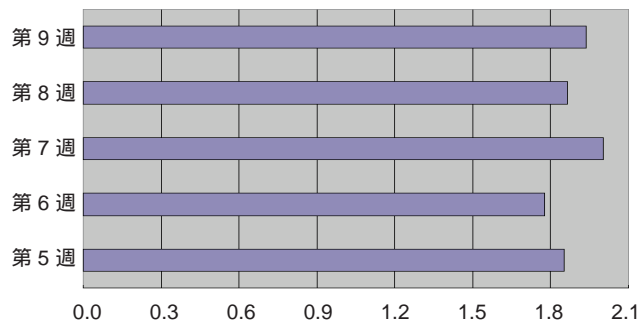
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



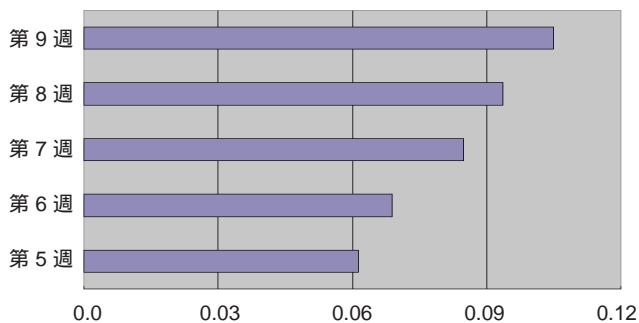
感染性胃腸炎



水痘



麻疹



(注) グラフの横軸は各疾患の定点当たり報告数(報告総数/定点総数)を表す。疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意。

2月コメント 3月7日集計分

【注】)内の+、-は、前月に比し定点当たり報告数のそれぞれ増加、減少を表す。

性感染症について

2月のSTD定点総数: 878 .

2月の定点当たり報告数: 性器クラミジア感染症 2.83(-) (男1.18、女1.65)

性器ヘルペスウイルス感染症 0.73(+)(男0.32、女0.41)

尖形コンジローム 0.34(-)(男0.20、女0.14)

淋菌感染症 1.28(-)(男1.09、女0.19)

年齢階級別: 20-24歳で最も多い・・・性器クラミジア感染症(総数、男性、女性)

尖形コンジローム(総数、男性、女性)

淋菌感染症(総数、女性)

25-29歳で最も多い・・・性器ヘルペスウイルス感染症(総数、男性、女性)

淋菌感染症(男性)

薬剤耐性菌について

2月の基幹定点総数: 443 .

2月の定点当たり報告数: メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症 3.00(-)

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症 0.86(+)

薬剤耐性緑膿菌感染症 0.09(+)

年齢階級別: MRSA感染症・・・・・・・・・・報告数の60%は70歳以上の高齢者であり、0歳、55-59、60-64、65-69歳にも多い。

PRSP感染症・・・・・・・・・・1-4歳が最も多く、全体の34%を占める。

薬剤耐性緑膿菌感染症・・・高齢者に多く見られ、全体の50%が70歳以上であった。



注目すべき感染症

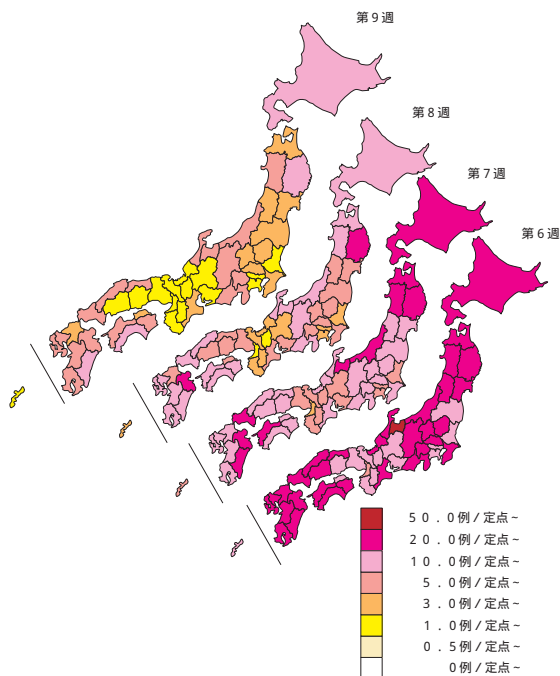
インフルエンザ流行状況

2000年第9週(2月28日 ~ 3月5日)現在、全国定点医療機関からの報告患者総数は21,143件で、定点当たり4.6と、順調に減少している。都道府県別でも、以下の地図グラフで見られるように、定点当たり10以下に減少したところが多くみられる。ウイルスの型は、依然A/ソ連型とA/香港型が混合して分離されており、現在までのところB型が増加してくる傾向は見られない。

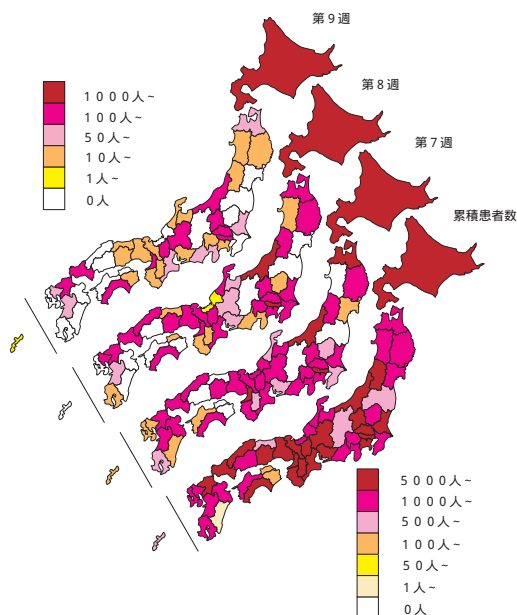
インフルエンザ様疾患発生報告(第16報、平成12年2月27日 ~ 3月4日)によると、この週の学校での患者数は10,205名、欠席者数は4,102名と更に減少し、昨年同時期(患者数84,227名、欠席者数43,950名)と比較してもかなり少ない報告数となっている。総患者数は平成11年11月7日からの累計で499,004人(昨年同期779,608人)、総欠席者数は累計で257,038人(昨年同期383,261人)となっており、現時点で、昨シーズンより少ない報告数となっている。これは昨シーズンに比べて、B型の活動が低いこと、今年のA/香港型インフルエンザの主体となっているA/シドニー/5/97(H3N2)に対する就学年齢層における高い抗体保有率によると考えられる。

今シーズンからインフルエンザ疾患関連の死亡者数の迅速把握が開始され、平成12年3月9日までに厚生省に報告されている件数は、平成11年12月以降、累計215名である。年齢別内訳は、0歳以下0件、1~4歳13件、5~9歳5件、10~19歳3件、20~39歳10件、40~59歳17件、60~79歳61件、80歳以上106件で、60歳以上が77%を占めている。

発生動向調査
(9週時点)



インフルエンザ様疾患発生報告
(学級閉鎖に伴う患者調査)



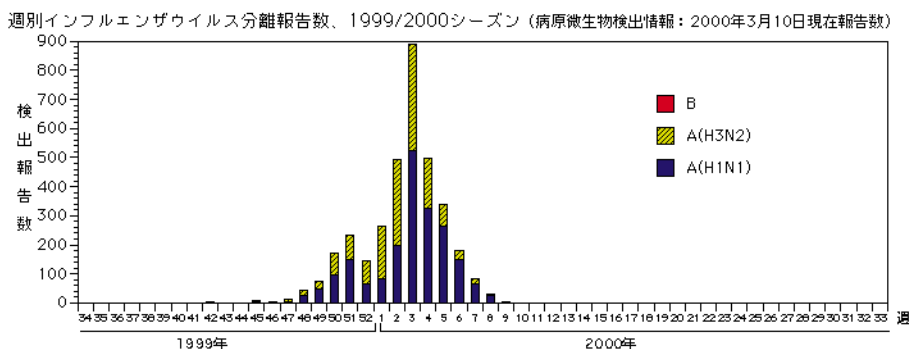


病原体情報

インフルエンザ 1999/2000シーズン*(2000年3月10日現在報告分)

病原微生物検出情報事務局に入ったインフルエンザ分離報告をまとめると、A/香港型ウイルス (H3N2) は1,432、A/ソ連型ウイルス(H1N1) は2,044とソ連型の分離が多くなっている。今シーズンのB型分離報告は広島市、福岡市、仙台市より1件ずつ計3件である。

*1999/2000シーズンは1999年第34週(8/22-8/29)から。



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



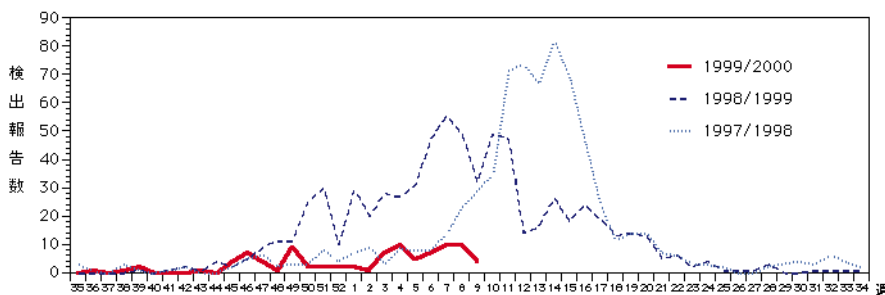
Infectious Agents Surveillance Report

感染性胃腸炎 1999/2000シーズン* SRSVおよびロタウイルス検出報告(2000年3月10日現在)

今シーズンのSRSV検出総数は397件で、2000年に入ってから、新潟県、岩手県、栃木県、滋賀県、山梨県などから合計101件のSRSVの検出報告があった。SRSVの検出報告数は1999年第50週をピークに減少傾向にある。代わって、ロタウイルスの検出報告は徐々に報告数が増加傾向にある。今シーズンのロタウイルス検出総数は92件で、2000年に入って大阪府、新潟県、岩手県、滋賀県、奈良県、大分県などから計37件の検出報告があった。

*1999/2000シーズンは1999年第35週(8/22-9/4)から。

週別ロタウイルスの検出報告数、シーズン別比較 (1997/1998、1998/1999、1999/2000)
(病原微生物検出情報：2000年3月10日現在報告数)

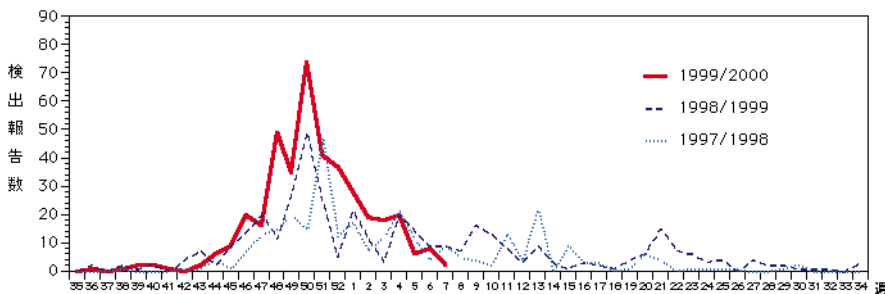


各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

週別SRSVの検出報告数、シーズン別比較 (1997/1998、1998/1999、1999/2000)
(病原微生物検出情報：2000年3月10日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

東京都内で採取されたコロモジラミの殺虫剤感受性の現状

近年、わが国を含む先進諸国において、コロモジラミとアタマジラミが、それぞれ、ホームレスと子供の間に広く発生している。WHOは、両シラミ種の殺虫剤抵抗性発達により、近い将来、薬剤による駆除が困難になると警告しており、わが国においてもこれらシラミ種の殺虫剤感受性の実態解明は緊急課題となっている。そこで、我々は1999年5月～2000年1月に東京都豊島区内でホームレス5名と独居老人1名、合計6名より採取したコロモジラミについて、国内で唯一認可されているシラミ駆除医薬品の有効殺虫成分であるピレスロイド系殺虫剤のフェノトリン、これと同系のペルメトリン、戦後の一時期シラミの駆除剤として用いられ抵抗性の発達が報告されたDDTに対する殺虫剤感受性を調べた。

これらの6名から採取されたコロモジラミのフェノトリンに対する50%致死濃度(LC50値)は10～30mg/m²で、いずれも対照とした感染研で継代されているコロモジラミのLC50値(40～70mg/m²)と同等か、やや高い値を示し、その評価は感受性であった。ペルメトリンに関しては、1人のホームレス由来のシラミのLC50値が8mg/m²、独居老人由来のシラミでは4mg/m²で、明らかに対照(17mg/m²)より小さい値を示し、より高い感受性を示した。DDTに関しては、NIID系統(1.8g/m²)に対して、1人のホームレス由来のシラミでは高い感受性(0.3g/m²)を、独居老人由来のシラミではほぼこれに匹敵する感受性(1.5g/m²)であった。

今回都内で採取されたコロモジラミは、現在使用されている唯一のシラミ駆除医薬品の有効殺虫成分に対しては感受性が高く、薬剤抵抗性の発達は認められなかった。しかし、現状ではわが国におけるコロモジラミ症、アタマジラミ症はともに増加傾向にあることから、今後も継続的な薬剤感受性の調査が必要である。とくに、アタマジラミの駆除剤に対する感受性に関しては、現在その実態が全く不明であることから、早急な確認が求められる。

国立感染症研究所昆虫医科学部 富田隆史 高橋正和 小林睦生 安居院宣昭
 日本環境衛生センター環境生物部 三原 實
 東京都豊島区保健所 矢口 昇
 東京都豊島区中央保健福祉センター 関なおみ
 前豊島区中央保健福祉センター 牧上久仁子

(病原微生物検出情報3月号-IASR vol.21 No.3, 2000-掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

トピックス

越冬する蚊が保有する西ナイルウイルス(WNV)のサーベイランス

CDC/MMWR 2000,49(9);178-9

ニューヨークでの1999年の西ナイル脳炎の流行を受けて、東部アメリカでサーベイランス、予防、制御についてのガイドラインが出された。ガイドラインの勧告に従い、ニューヨーク市および州保健局は広範囲な西ナイルウイルスのサーベイランスと制御プログラムを開始した。このサーベイランスの一つとして、越冬している蚊がWNVに感染しているかどうかを調べるために、2000年1月～2月の間にニューヨーク市の建物から蚊の成虫を採集した。

西ナイルウイルスのRNA(外被、NS-1領域、NS-5領域)はイエカ属を含む67の蚊検体中3検体に検出されたが、ウイルスそのものは分離されていない。CDCではさらに検討を続けている。実験的に感染させたイエカ、シマカでの西ナイルウイルスの垂直感染伝播(成虫から次世代への伝播)はアフリカのイエカで示されているが、ニューヨークでの検査では証明されていない。

マダガスカルのコレラ流行

WHO/CSR 2000年3月8日

1999年12月1日から2000年3月3日までに736人の死亡を含む12,481件のコレラが報告された。1999年3～11月には、490件の死亡を含む8,665件の報告であった。WHOアフリカ地域事務局は1999年3月のマダガスカル北部の流行の調査に参加するなど、コレラの状況に対して様々な活動をしている。

メキシコ旅行者のマラリア予防内服 英国

Eurosurv weekly 2000年3月9日

メキシコのカンクンとユカタン半島の北東端の近隣地域への旅行者はクロロキンの予防内服を行うことが英国で推奨された。この地域への旅行者2名がマラリアに罹患したからである。英国からの旅行者はカンクンを含む主なリゾート地だけに休暇で行く場合には予防内服は必要ないが、夜に辺地へ行ったり、辺地で一晩中滞在する人はクロロキンの予防内服が推奨される。メキシコへの旅行者は、マラリアの危険がわずかながらあり、蚊に刺されないように注意することとともに、1年以内にマラリアの症状が出たら病院を受診すべきであるとしている。

デンマークにおける髄膜炎菌感染症: 1998年

Eurosurv weekly 2000年2月24日

デンマークで1998年に報告された髄膜炎菌感染症は165件であった(髄膜炎43件、敗血症43件、髄膜炎および敗血症の合併79件)。これは1997年より大幅に減少しており、過去10年間の平均を下回っている。発生率は0歳から2歳児で最も多かった。髄膜炎合併の有無を問わず10件が死亡に至り、そのうち9件は敗血症となっていた。6件が広範囲にわたる皮膚の壊死、3件が聴力の喪失、そして1件が両足膝下を切断した。血清型B群が全体の79%(118件中93件)を占め、C型は19%(22件)、3件は分類不能であった。また5件は二次感染の疑いがあり、4件は1997年から始まった集団発生と地理的に関係があると考えられている。



感染症の話

日本紅斑熱

日本紅斑熱はツツガム病と同様にダニ媒介性のリケッチア症である。いままで、紅斑熱はわが国には存在しないとされていたが、1984年に徳島県で初めて報告され、俄に注目されるようになった。本疾患は当初紅斑熱群リケッチア症、日本紅斑熱あるいは東洋紅斑熱と呼ばれていたが、第10修正国際疾病、傷害および死因統計分類(ICD-10)で日本紅斑熱<リケッチアジャポニカによる紅斑熱>とされ、感染症新法ではICD-10に準拠して日本紅斑熱となっている。

疫学

徳島県で報告されて以来、毎年10-20名の患者が報告されている。当初は徳島、高知でのみ患者発生がみられたが、その後、千葉、島根、宮崎などからも報告されるようになり、1998年現在で発生地は関東以西の10県におよんでいる。島根県をのぞき発生地のほとんどが太平洋沿岸であることから、潮流との関連も取り沙汰された。また、本疾患がいつ頃から日本に存在したのかであるが、四国地方では血清学的調査により1983年にはすでに発生があったことが推定されている。また、千葉県では1950年ごろに夏に発疹のある熱病患者が発生し、ワイル・フェリックス反応でOXK陰性、OX2およびOX19陽性であったことから、当時発疹熱と診断された患者が疑わしいとしている。そうであれば、本疾患はかなり以前から存在していたことも考えられる。媒介ダニはチマダニが疑われているが、日本紅斑熱もツツガムシ病と同様に有毒ダニの刺咬によって感染する。発生はツツガムシ病では主として春と晩秋であるが、紅斑熱は夏に発生のピークがある。感染場所や感染時の作業内容はツツガムシ病とほぼ同じで、山地および平地での農作業中に感染しているが、森林作業での感染はツツガムシ病に比べて少ないようである。患者の年齢もツツガムシ病とほぼ同様で50歳以上が大半を占めている。ツツガムシ病の多発県ではツツガムシ病と日本紅斑熱の発生場所は重なっているが、ツツガムシ病の少ない県では両者の発生場所は異なる。

病原体

リケッチアジャポニカ(*Rickettsia japonica*)が病原体で、徳島大学医学部内田教授らによって分離・命名された。北米や南米にあるロッキー山紅斑熱の病原体と同じ属である。偏性細胞寄生性で、人工培地では増殖できない(写真1)。

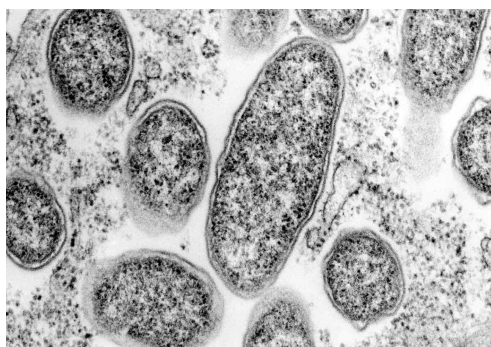


写真1 BHK細胞中のリケッチア(120,000倍)
(徳島大学医学部内山恒夫先生提供)

臨床症状

頭痛、全身倦怠感、関節痛、発熱などを伴って発病する。潜伏期間は2-8日でツツガムシ病の10日前後と比べてやや短い。刺し口が小さいため見落とすことが多い。刺咬部位はツツガムシ病とやや異なり体幹部は比較的少ない。発熱とほぼ同時に紅色の斑丘疹が四肢遠端から求心的に多発する。リンパ節腫脹はあまりみられない。CRP陽性、白血球減少、肝臓機能異常などはツツガムシ病と同様である。

病原診断

病原診断はツツガムシ病と同様である。

遺伝子診断では紅斑熱群リケッチア(Genus Rickettsia Biogroup Spotted fever)に共通な蛋白をコードする遺伝子を増幅し、さらに日本紅斑熱リケッチア(*Rickettsia japonica*)特有な部分を増幅するPCR法で判定できる。

血清診断でワイル・フェリックスではOX2で強陽性、OX19で弱陽性となるが、特異反応でないことから、確定診断には間接蛍光抗体法が用いられる。ペア血清で4倍以上上昇するかIgM抗体上昇により診断している。

治療・予防

紅斑熱リケッチアはツツガムシ病と同様に経卵感染によりダニ(チマダニが疑われている)の体内で維持されていることから、患者が発生した場所への立ち入りをさけることが最も重要である。しかし、有毒ダニの常在地が不明なことも多いことから、ダニが生息する山野に立ち入る時は皮膚の露出を防ぐ衣類を着用するなどの注意が必要である。また、帰宅後の入浴時にはダニ吸着の有無をチェックする。夏季に山野に入り1週間前後に発熱、発疹などが認められたら紅斑熱を疑う。患者発生は現在のところ関東以西で、東北・北陸にはない。

治療には早期に紅斑熱を疑い適切な抗菌薬を投与することが大切で、テトラサイクリン系抗菌薬が最も有効である。合成ペニシリン、セフェム系薬剤などは無効である。

感染症新法の中での日本紅斑熱の取扱い

日本紅斑熱は、第4類の全数届出疾患に定められており、診断した医師は診断から7日以内に保健所に届け出る必要がある。報告のための基準は、以下の通りである。

診断した医師の判断により、症状や所見から当該疾患が疑われ、かつ以下のいずれかの方法によって病原体診断や血清学的診断がなされたもの。

- ・病原体の検出
例：血液からの病原体の分離など
- ・病原体の遺伝子の検出など
例：PCRなど
- ・病原体に対する抗体の検出
例：血液(血清)からの間接蛍光抗体法で抗体価の4倍以上上昇か、IgMの上昇など

(国立感染症研究所 ウイルス第一部リケッチア・クラミジア室 萩原敏且)



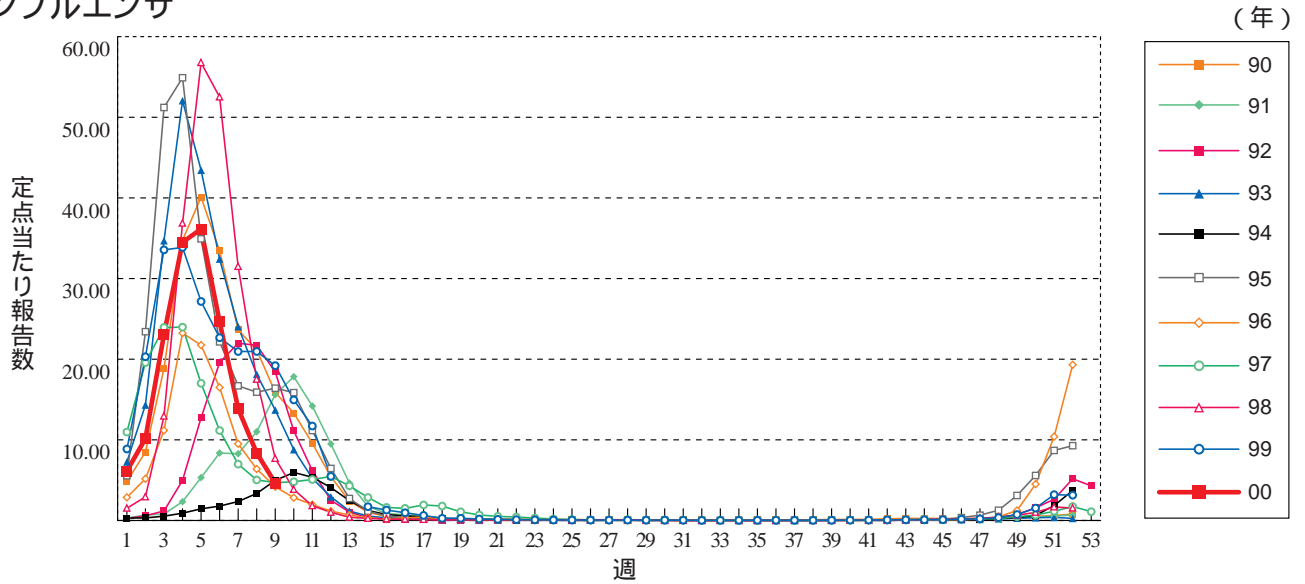
読者のコーナー

「読者のコーナー」では読者のみなさまからのご意見・ご質問をお待ちしております。
ご意見・ご質問は、題名(タイトル)の一番はじめにidwr-Q:をつけてこちらまでEメールでどうぞ。

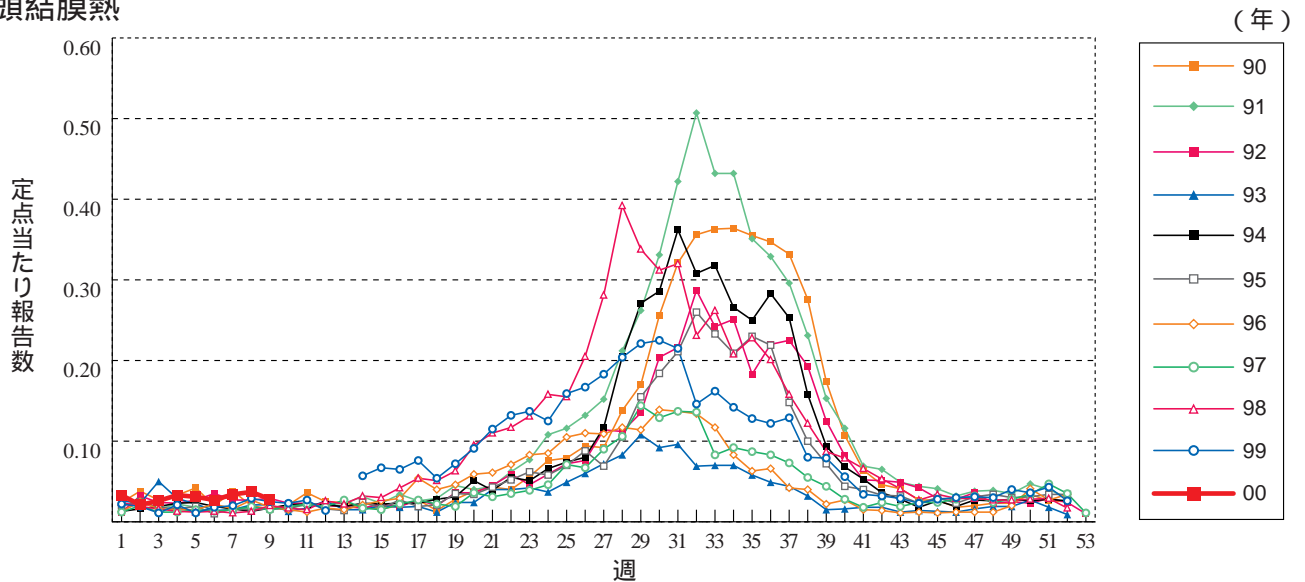
idsc-query@nih.go.jp

グラフ総覧(9週)

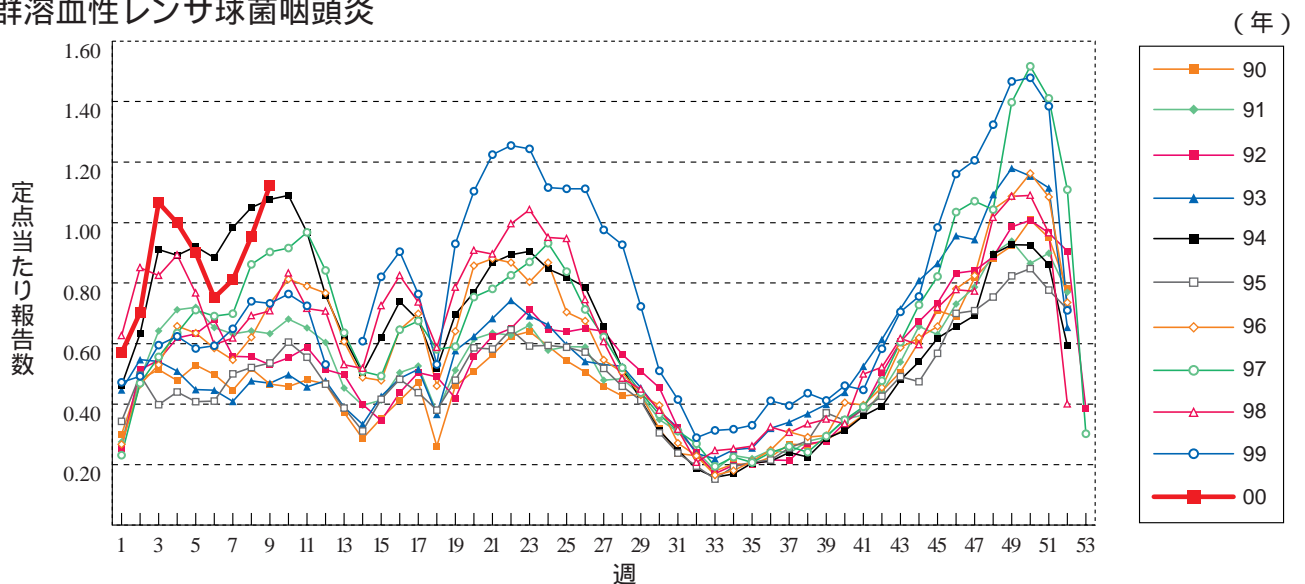
インフルエンザ



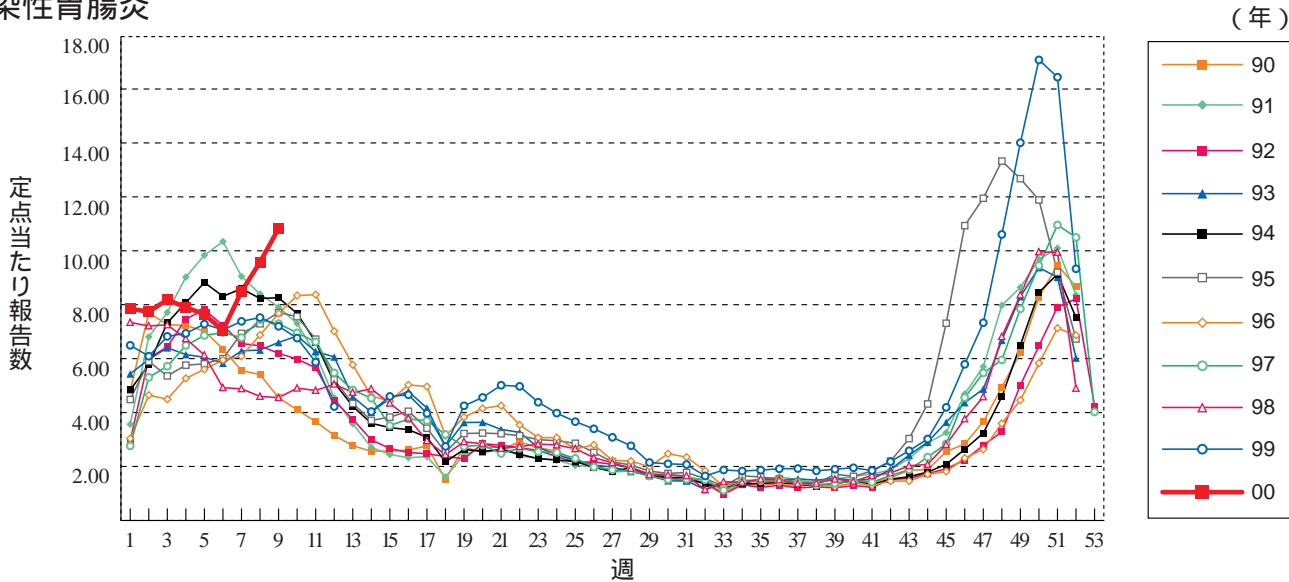
咽頭結膜熱



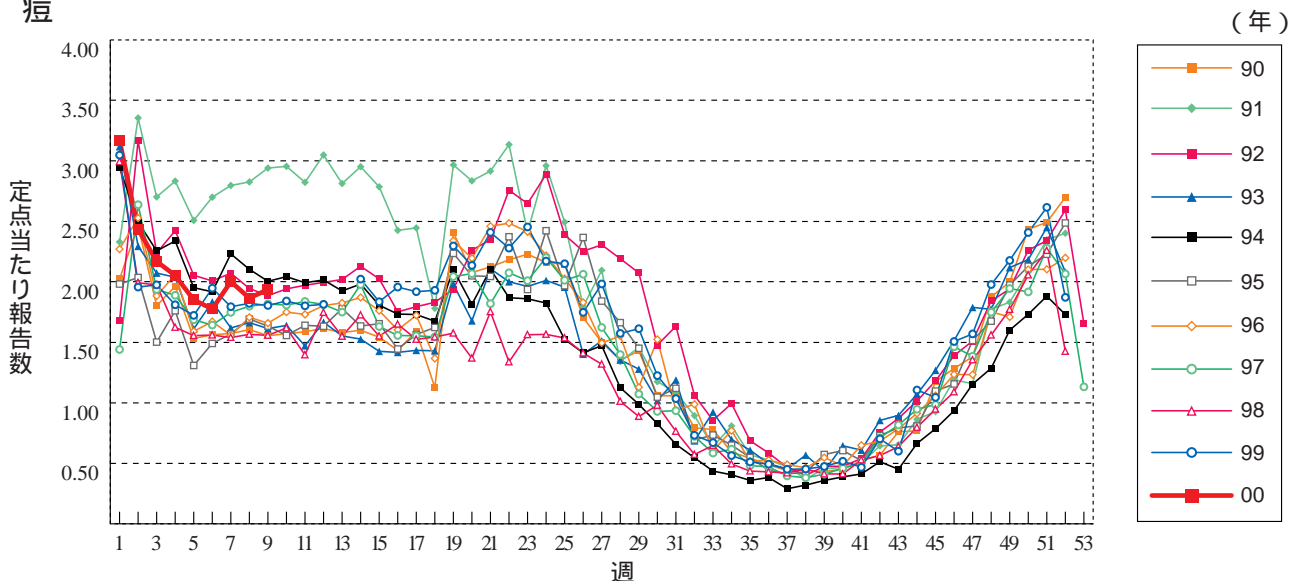
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



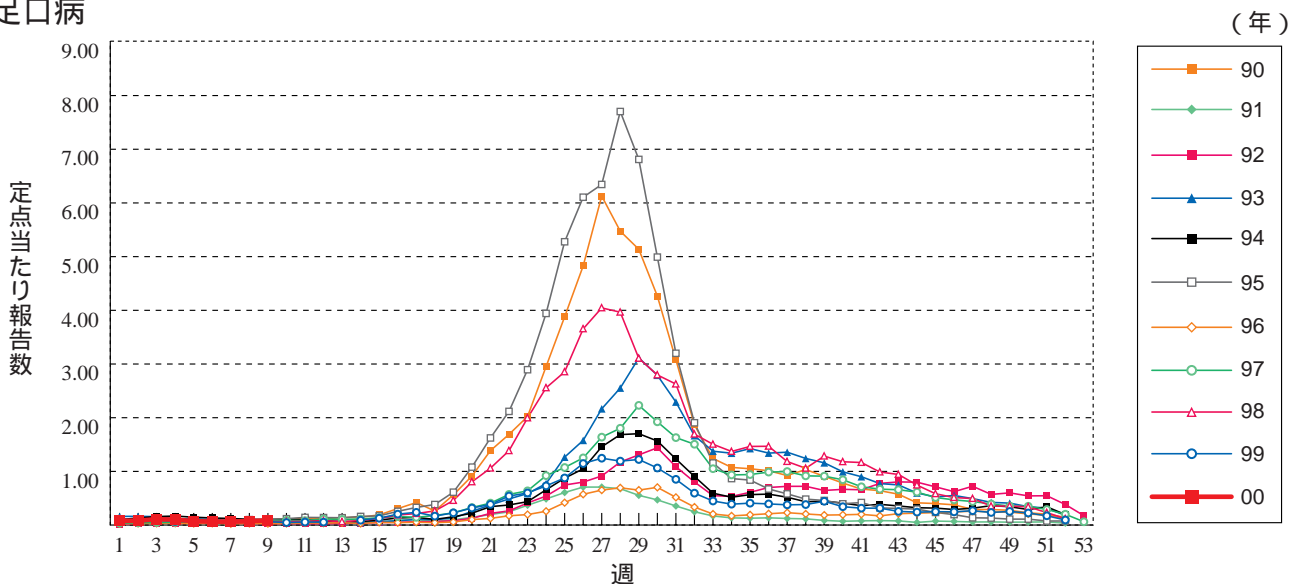
感染性胃腸炎



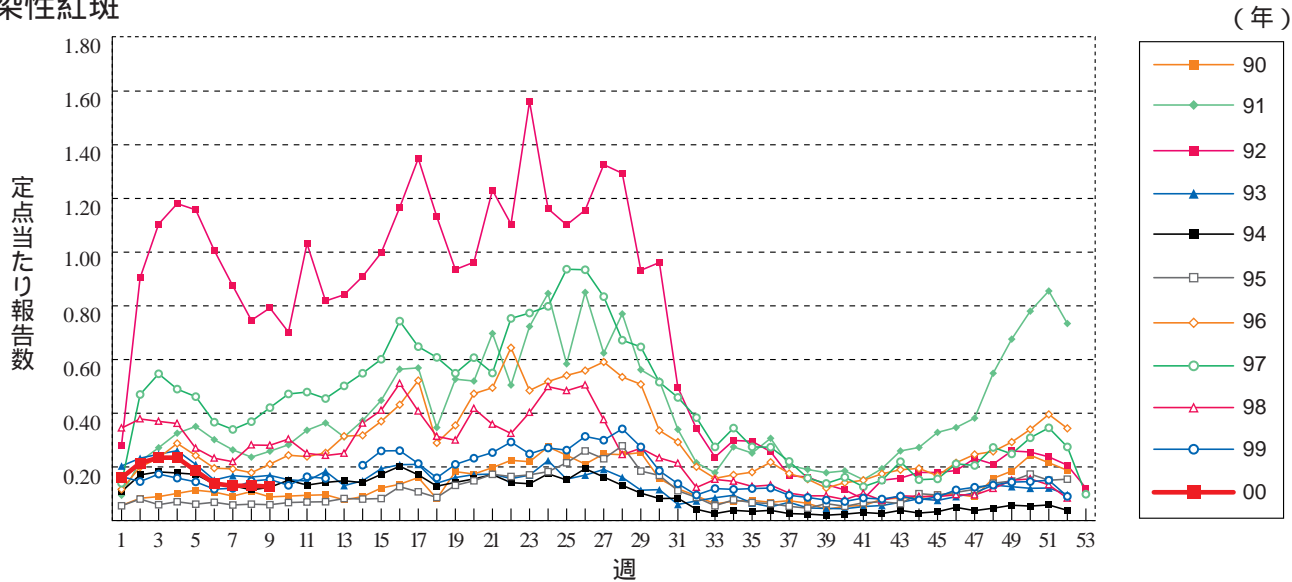
水痘



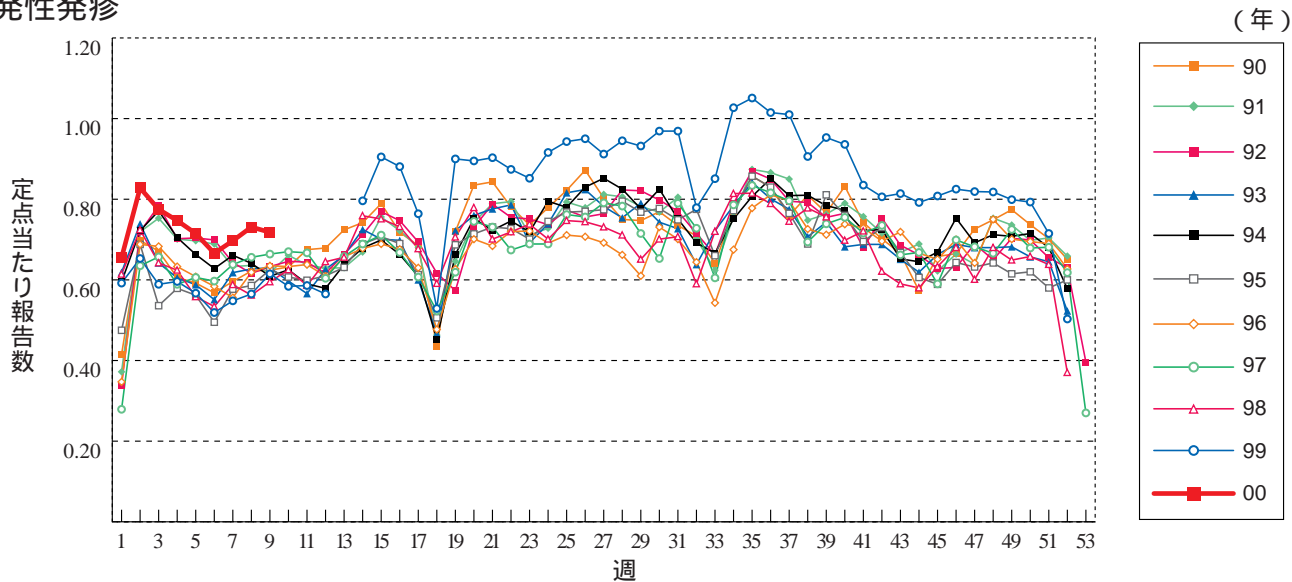
手足口病



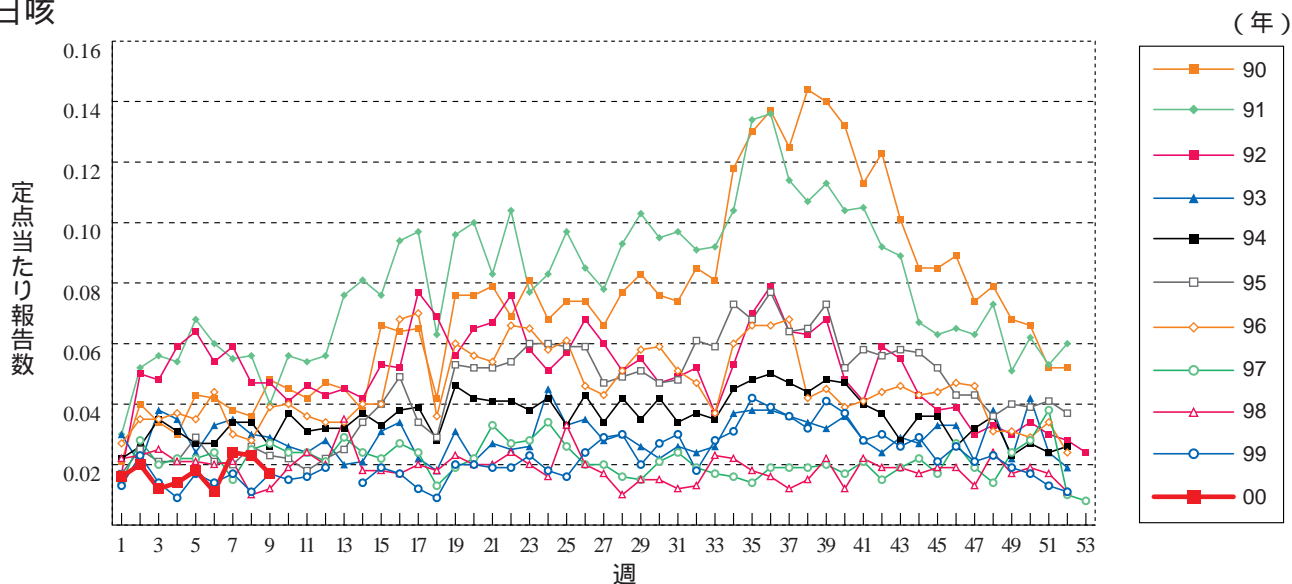
伝染性紅斑



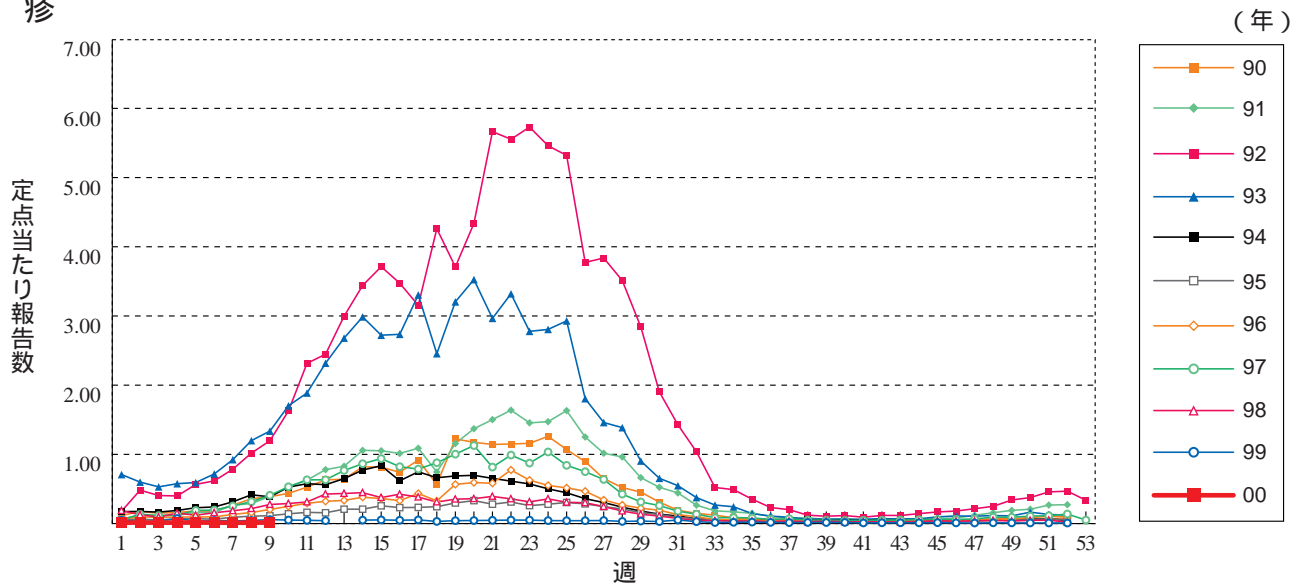
突発性発疹



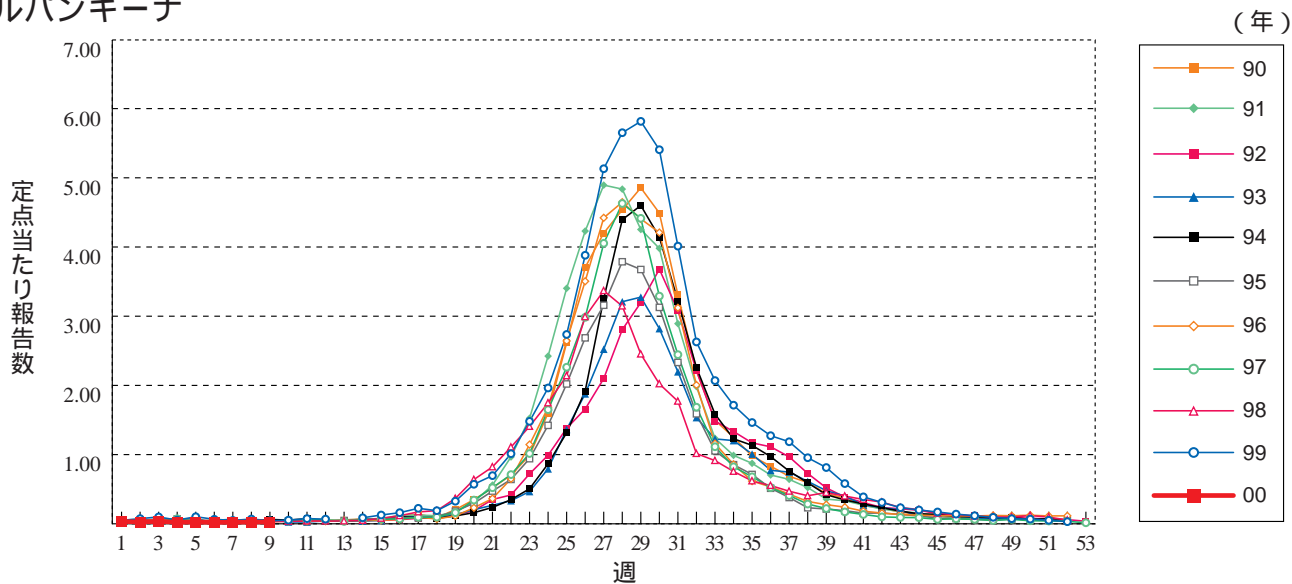
百日咳



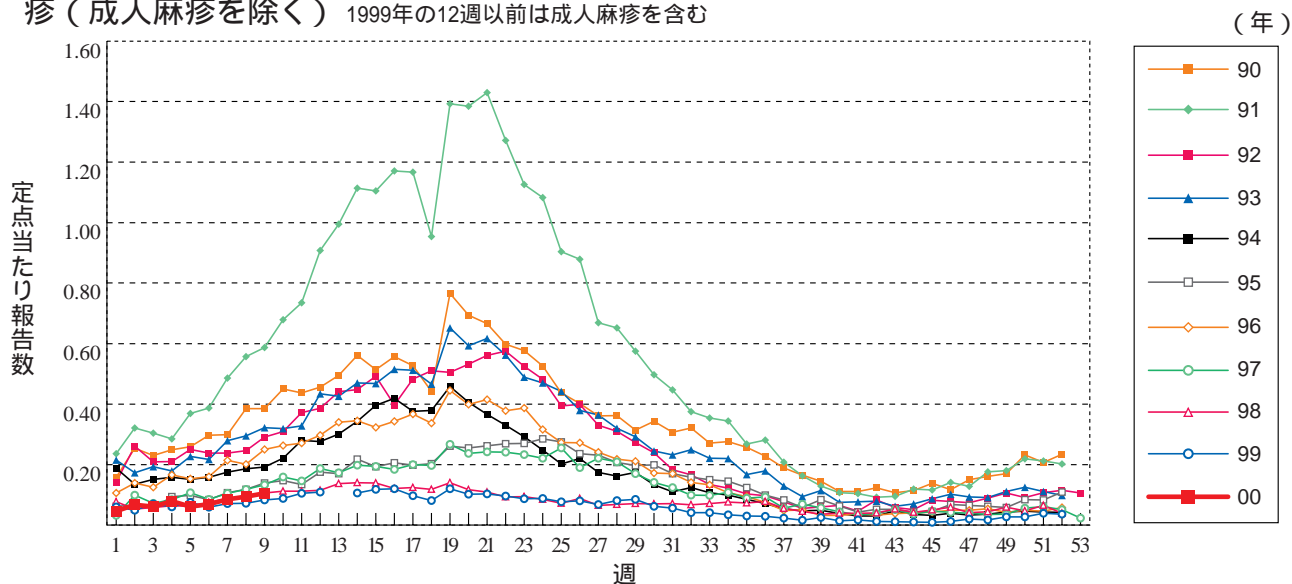
風 疹



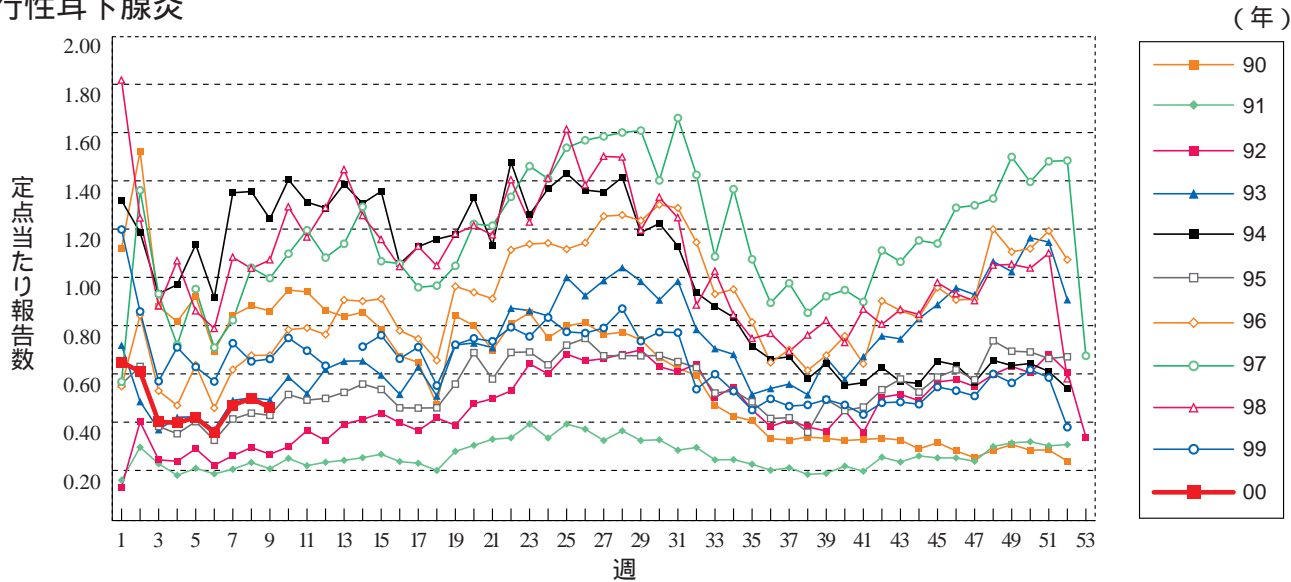
ヘルパンギーナ



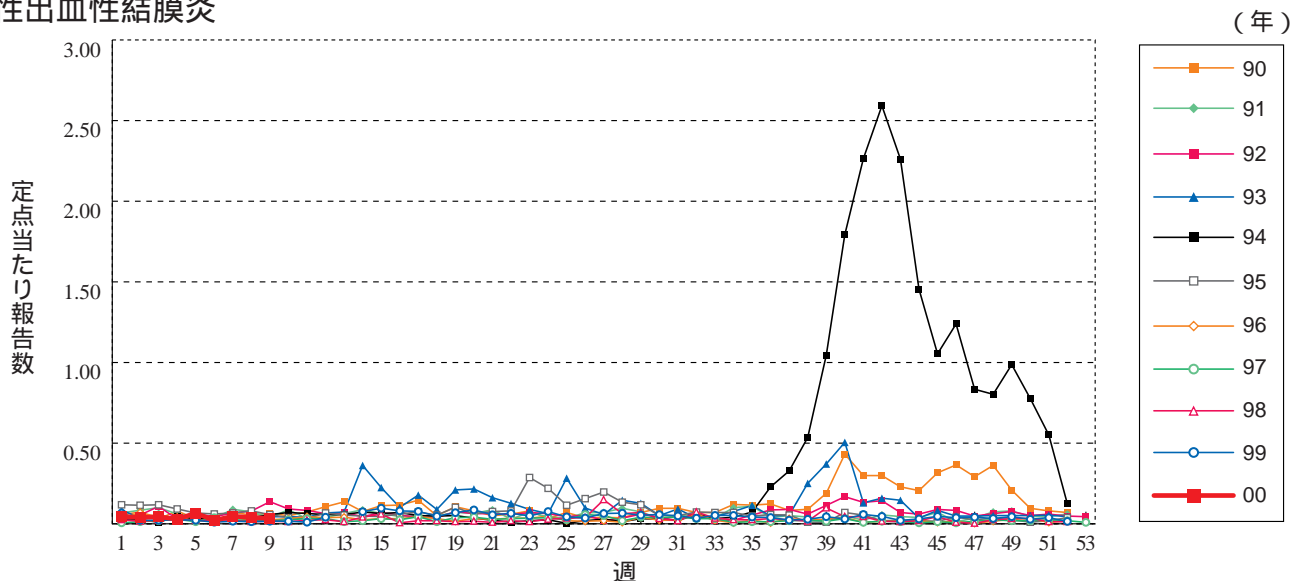
麻 疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



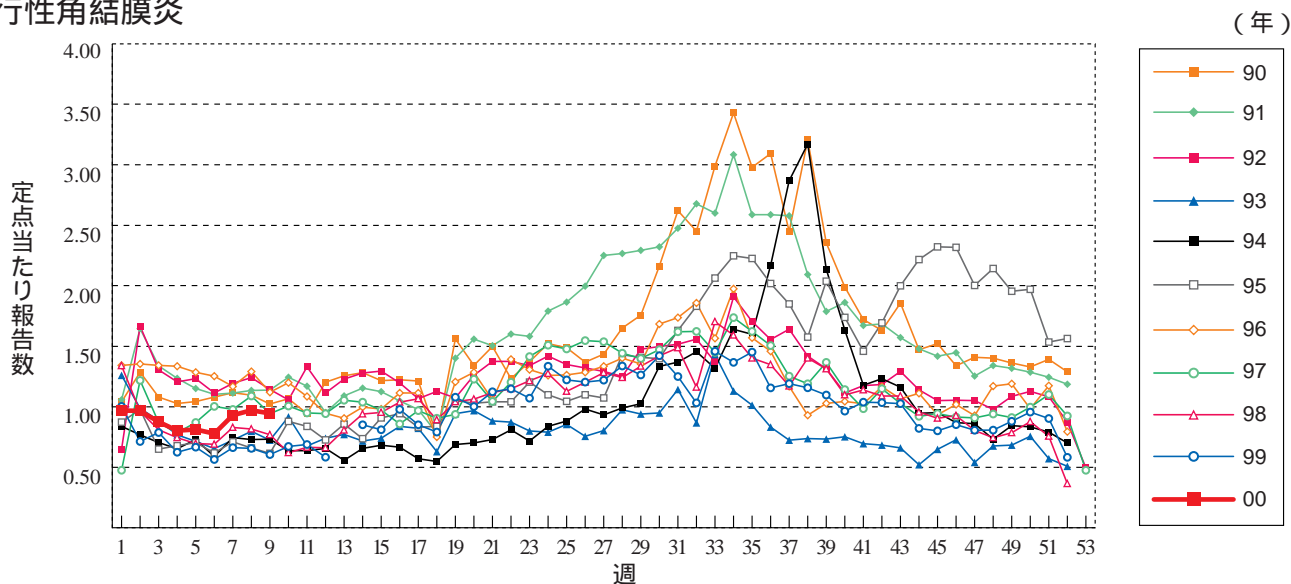
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

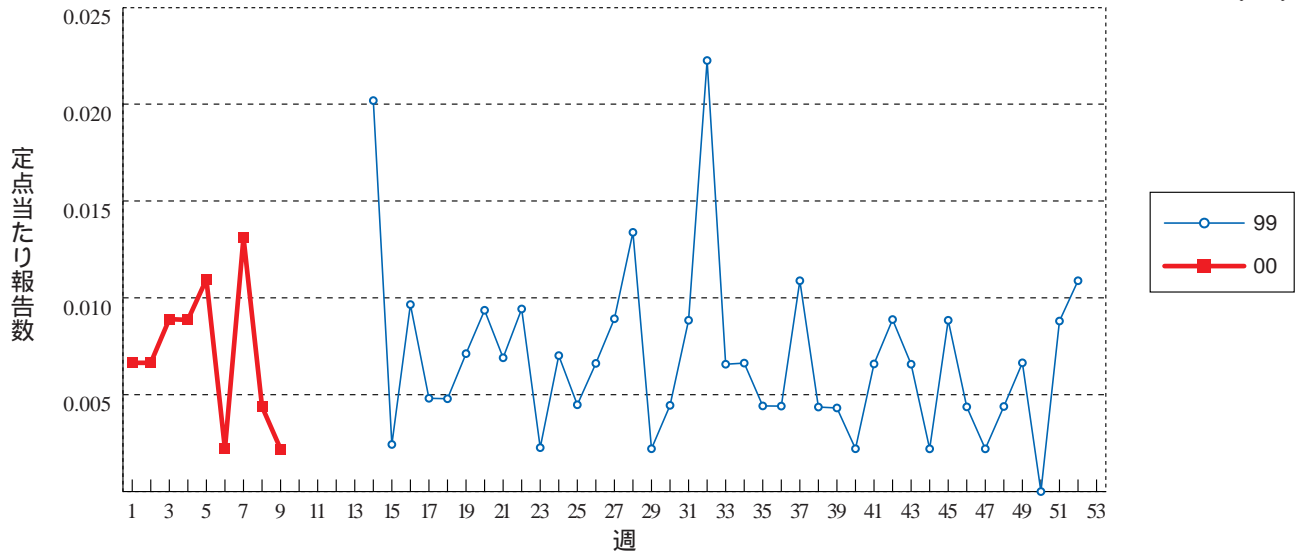


流行性角結膜炎



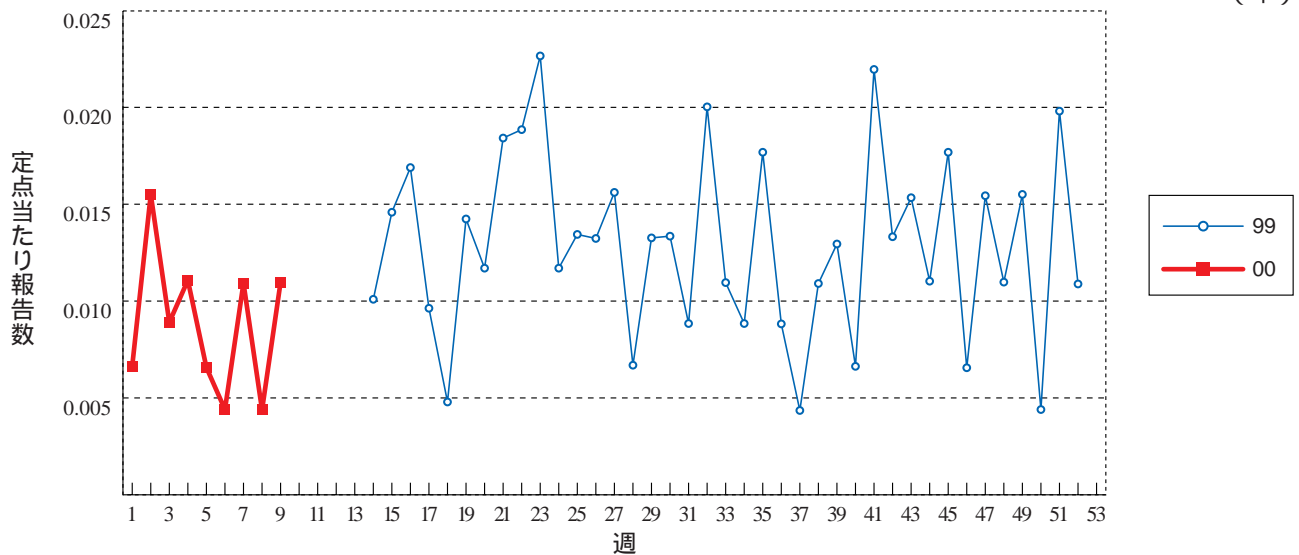
急性脳炎（日本脳炎を除く）

(年)



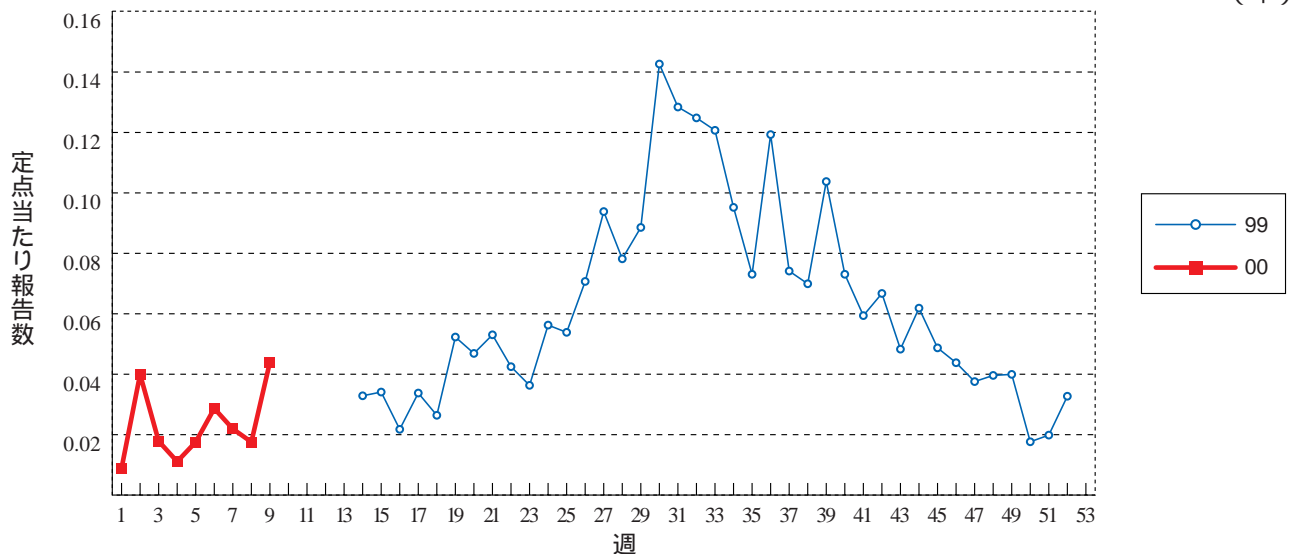
細菌性髄膜炎

(年)



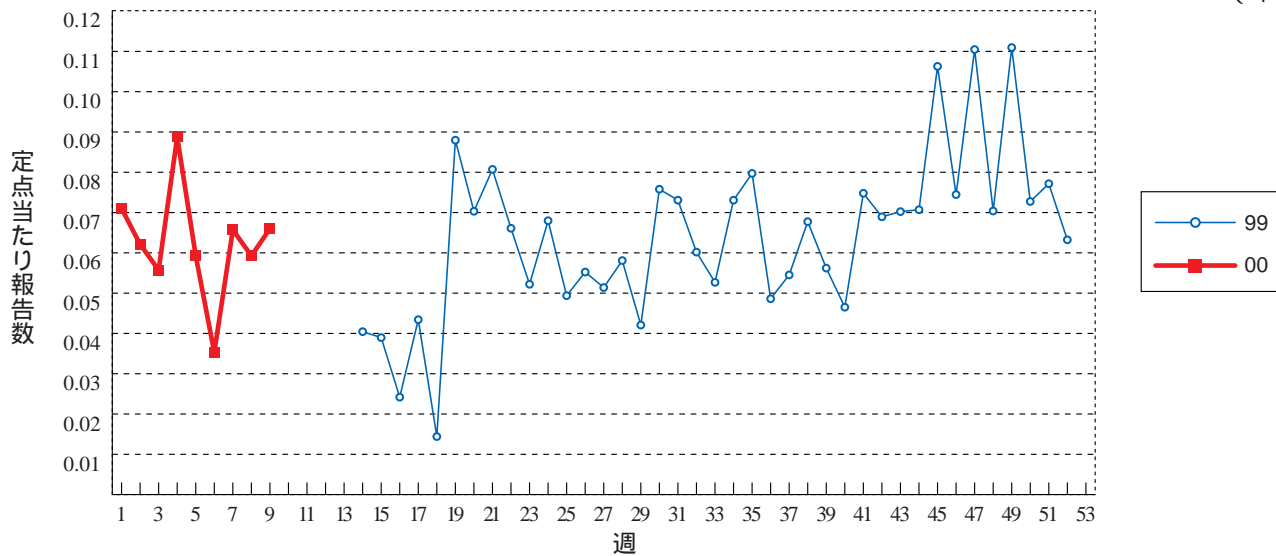
無菌性髄膜炎

(年)



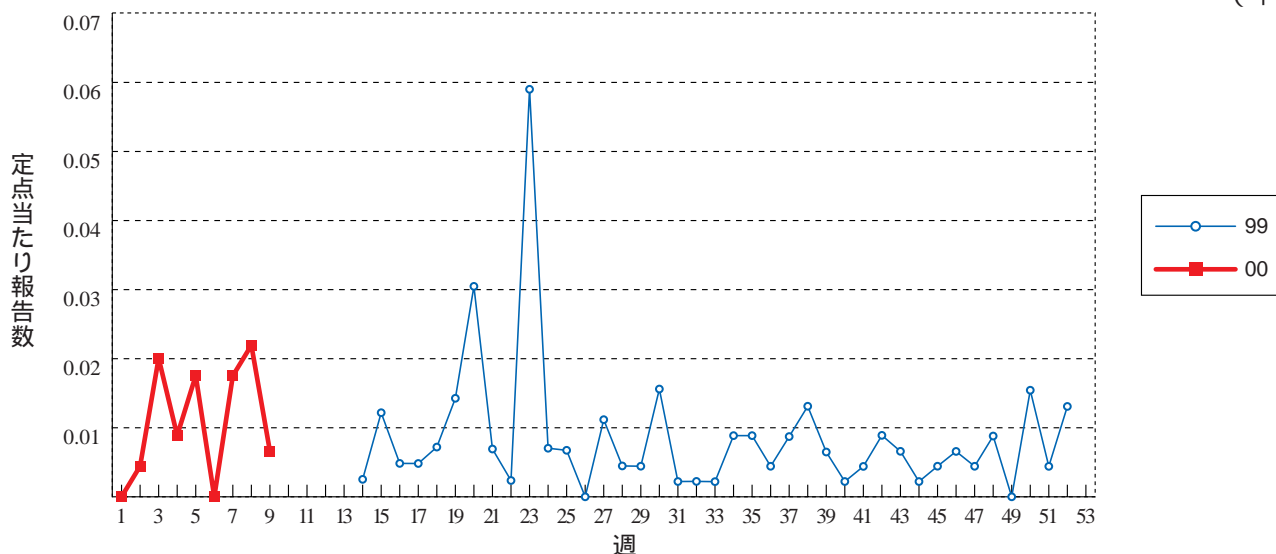
マイコプラズマ肺炎

(年)



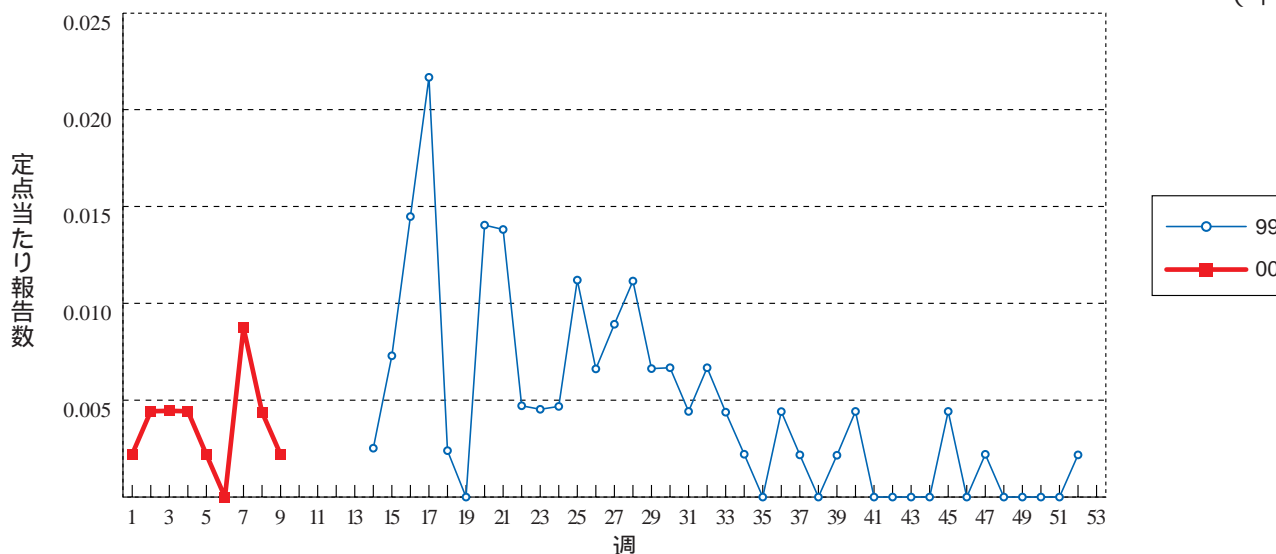
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



成人麻疹

(年)

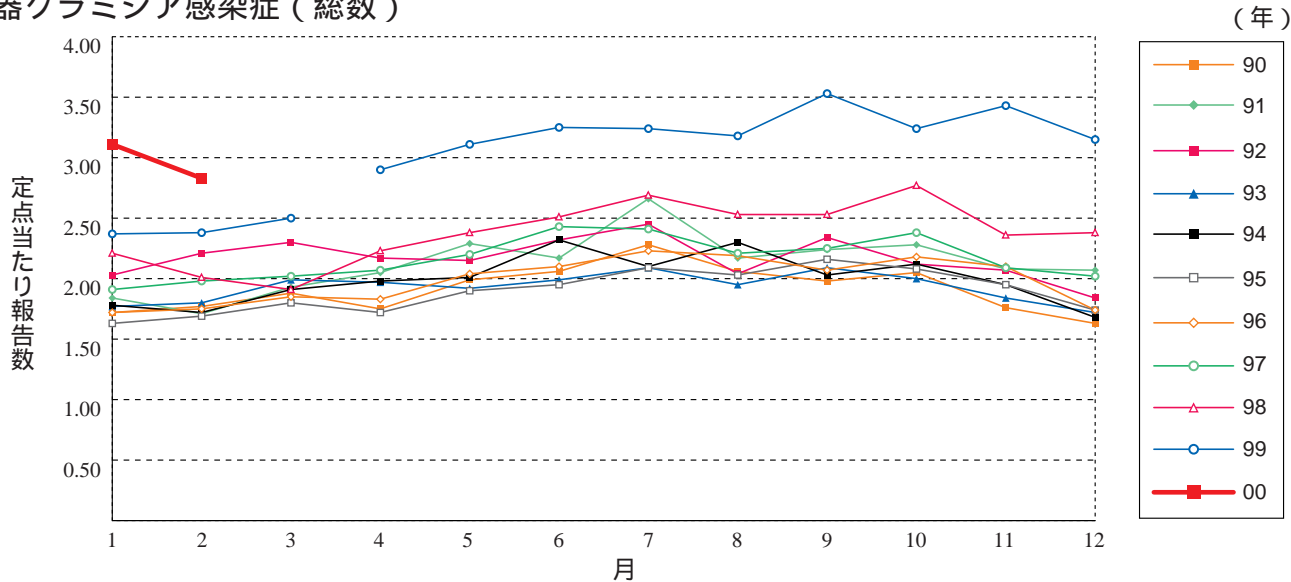




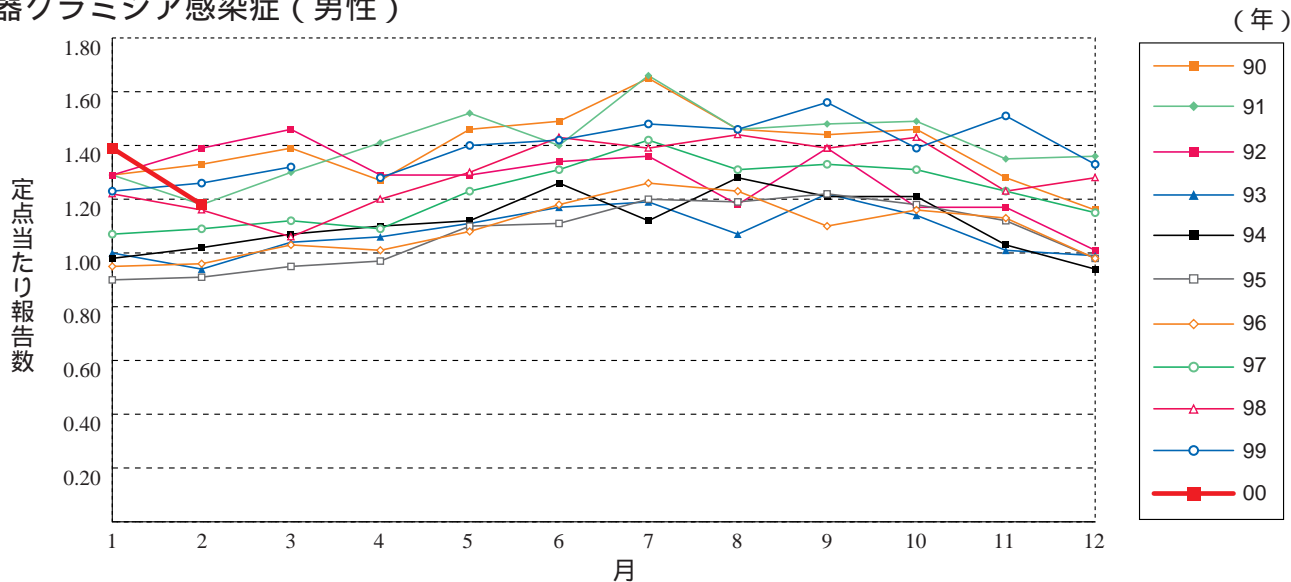
グラフ総覧(2月)

注) 1999年4月以降は定点設定が変更されております。

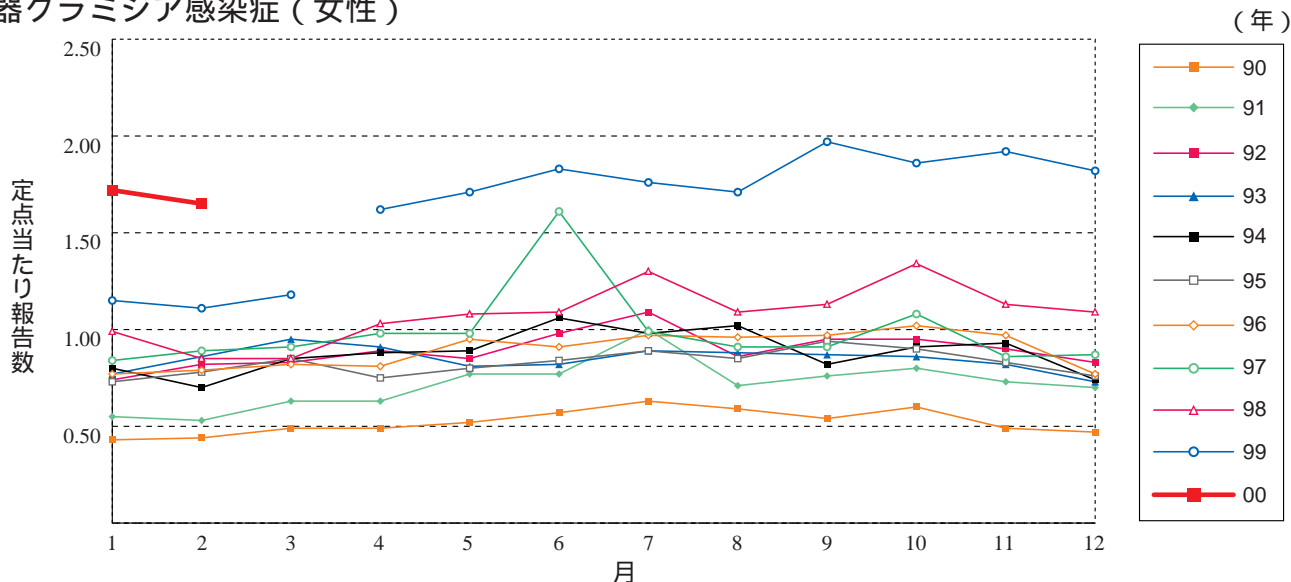
性器クラミジア感染症(総数)



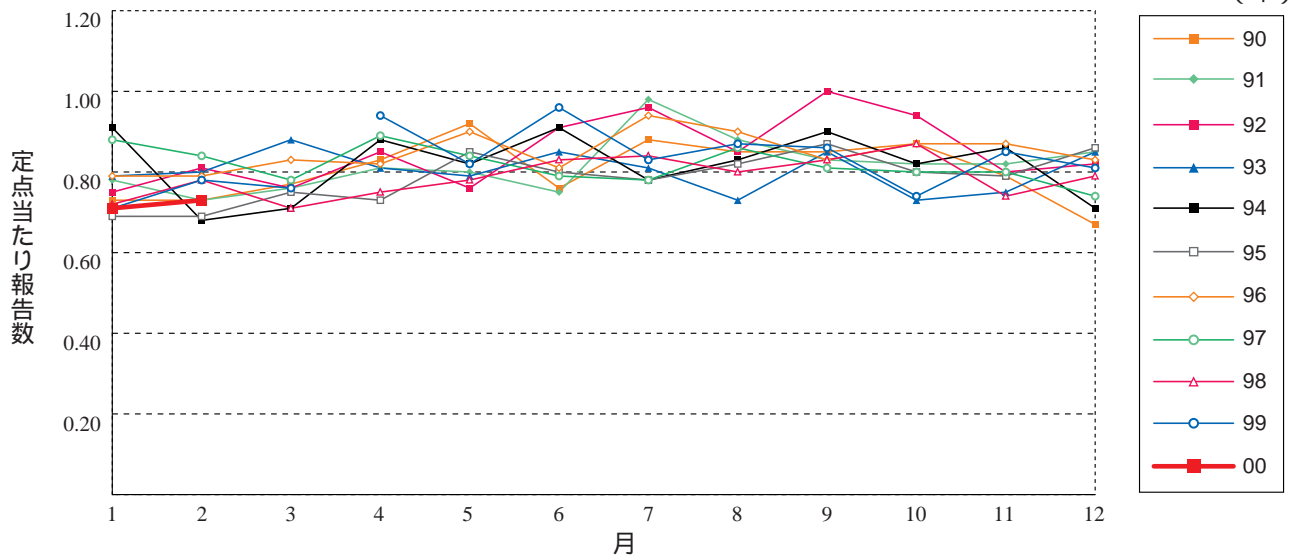
性器クラミジア感染症(男性)



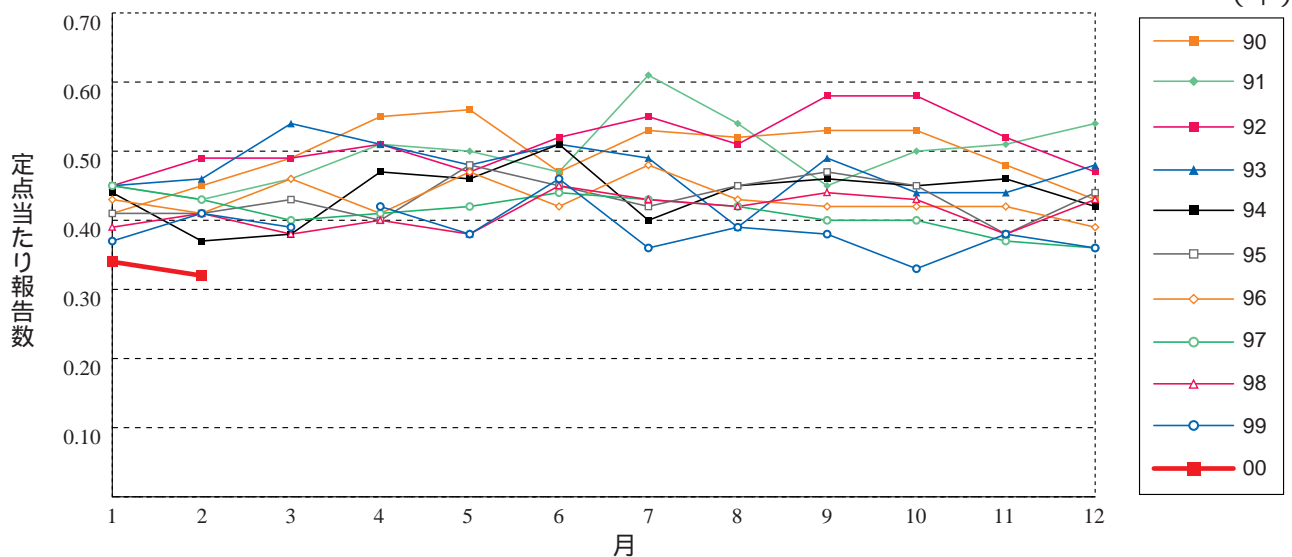
性器クラミジア感染症(女性)



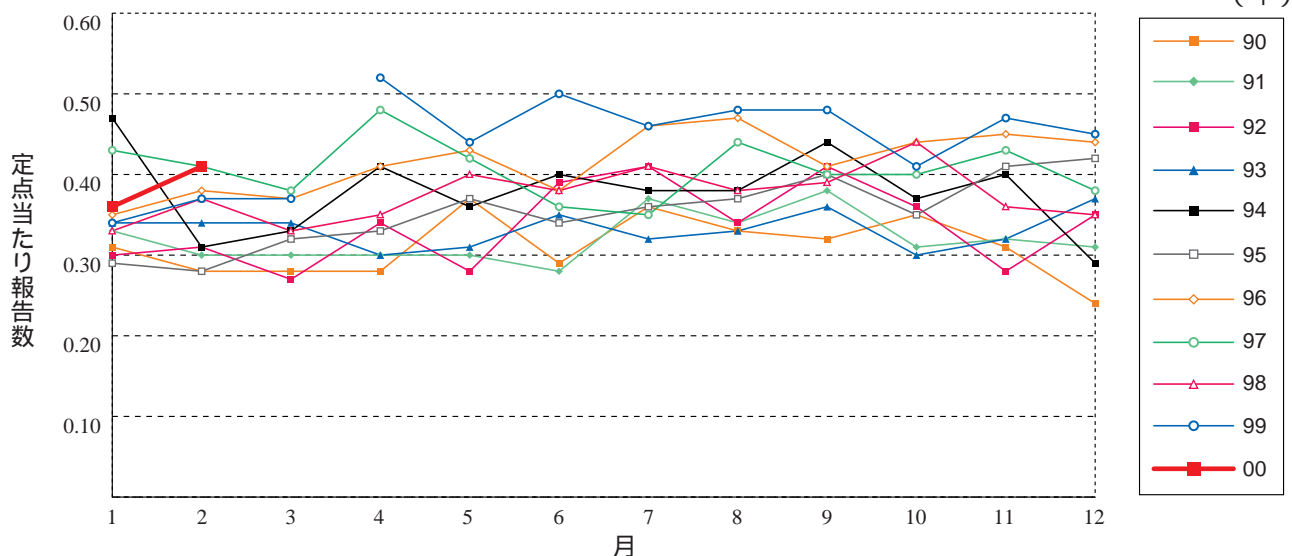
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



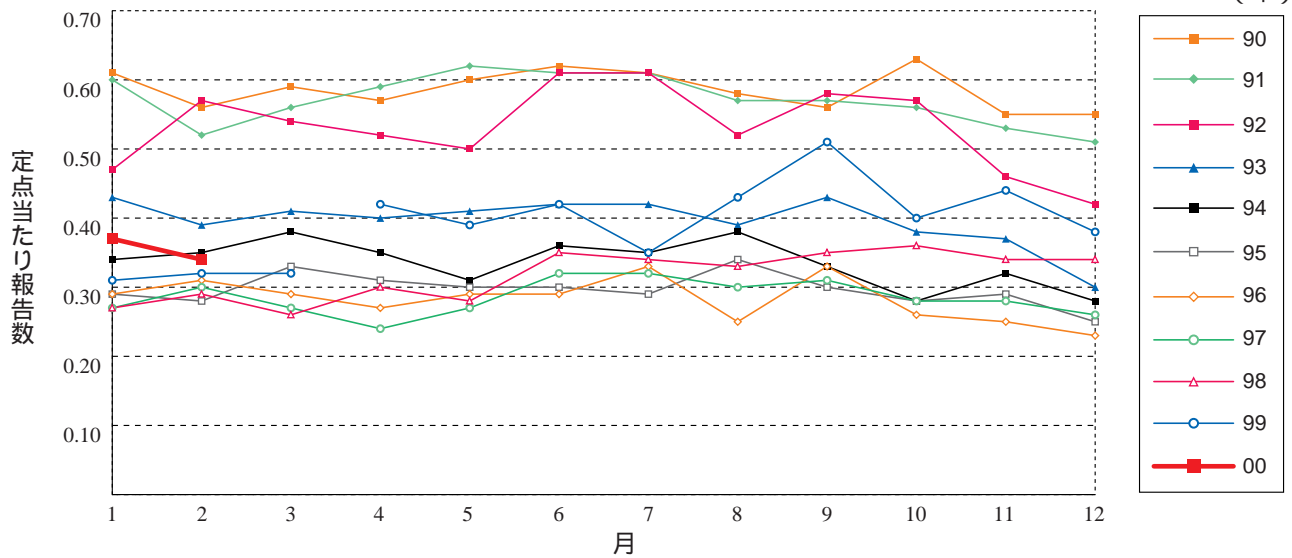
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



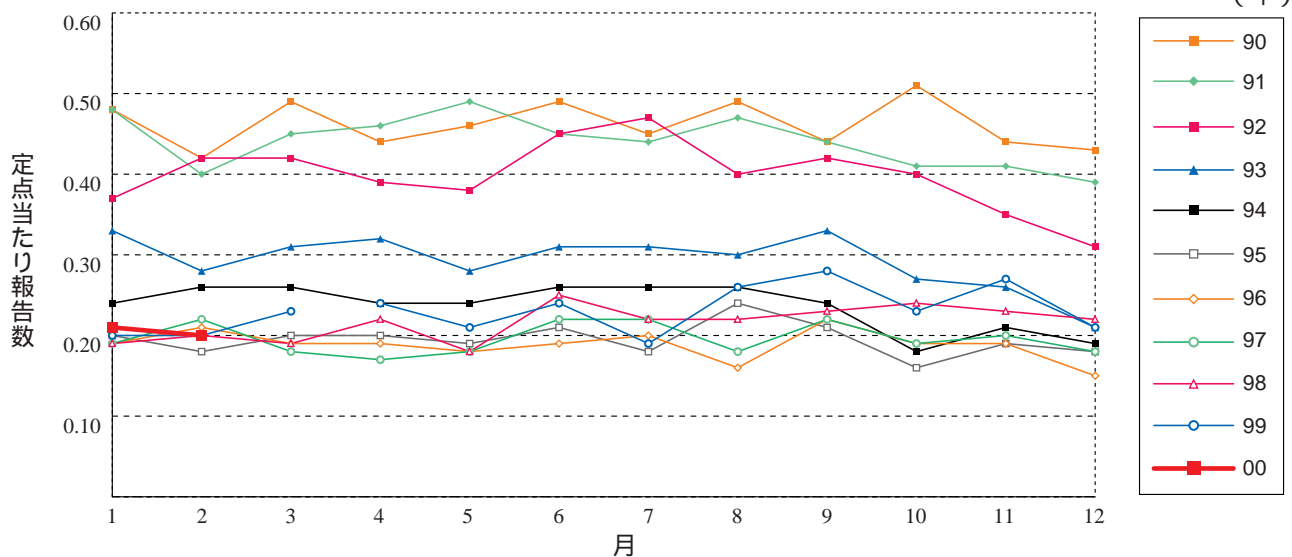
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



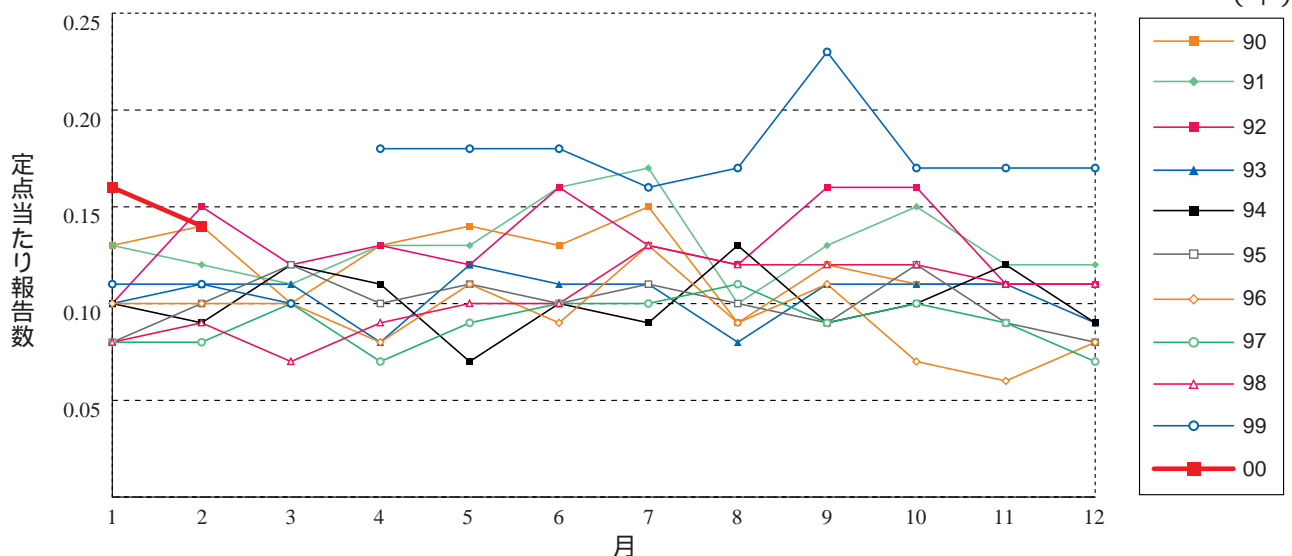
尖形コンジローム（総数）



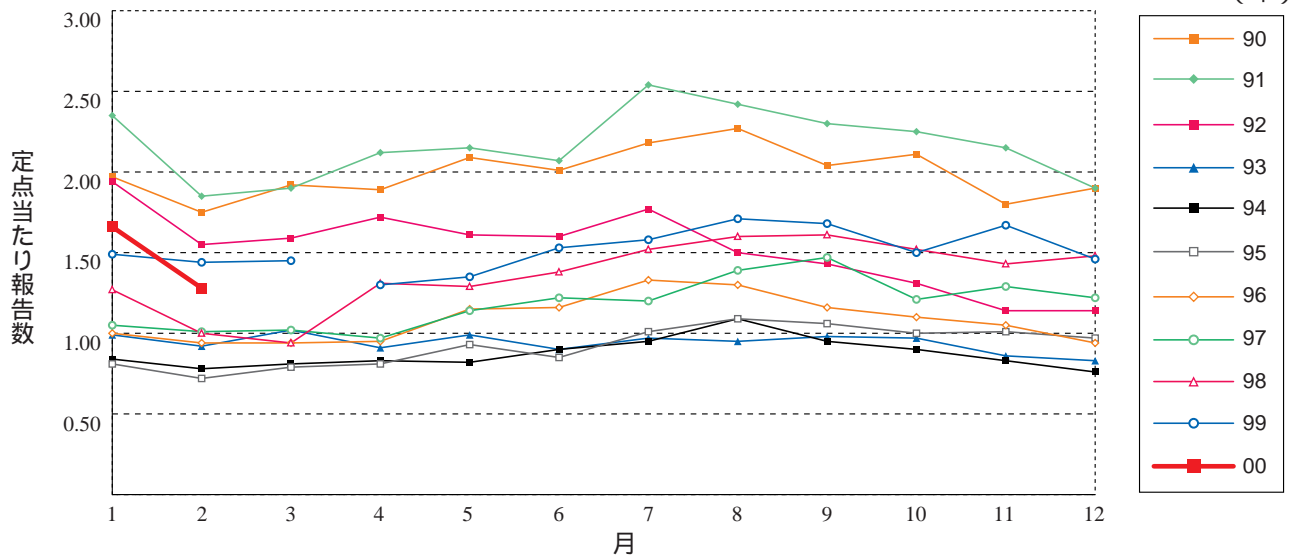
尖形コンジローム（男性）



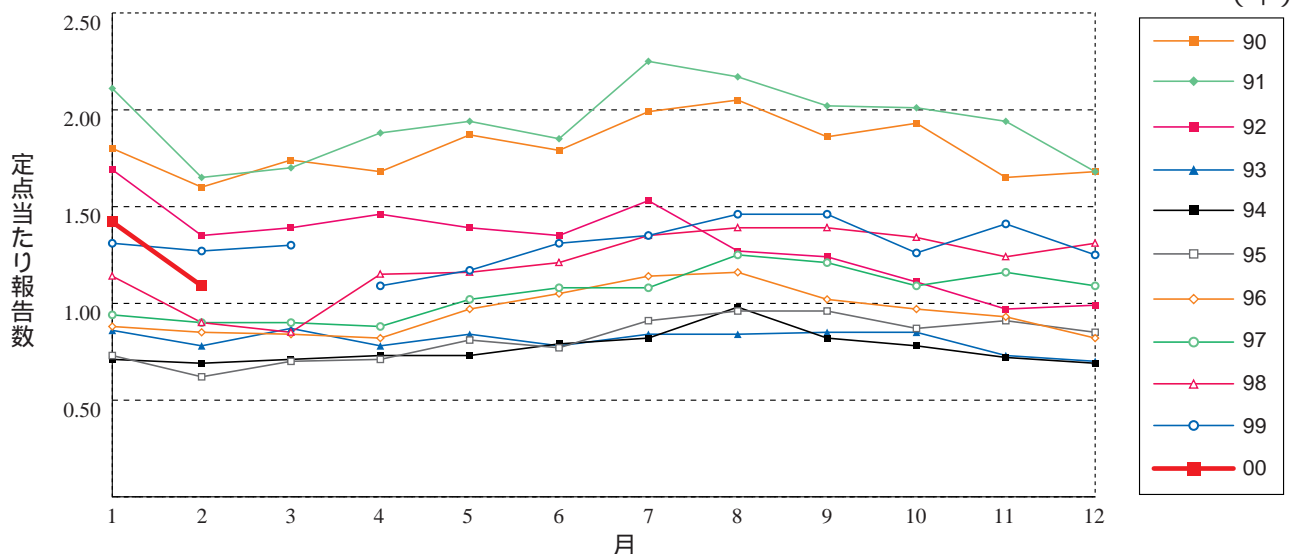
尖形コンジローム（女性）



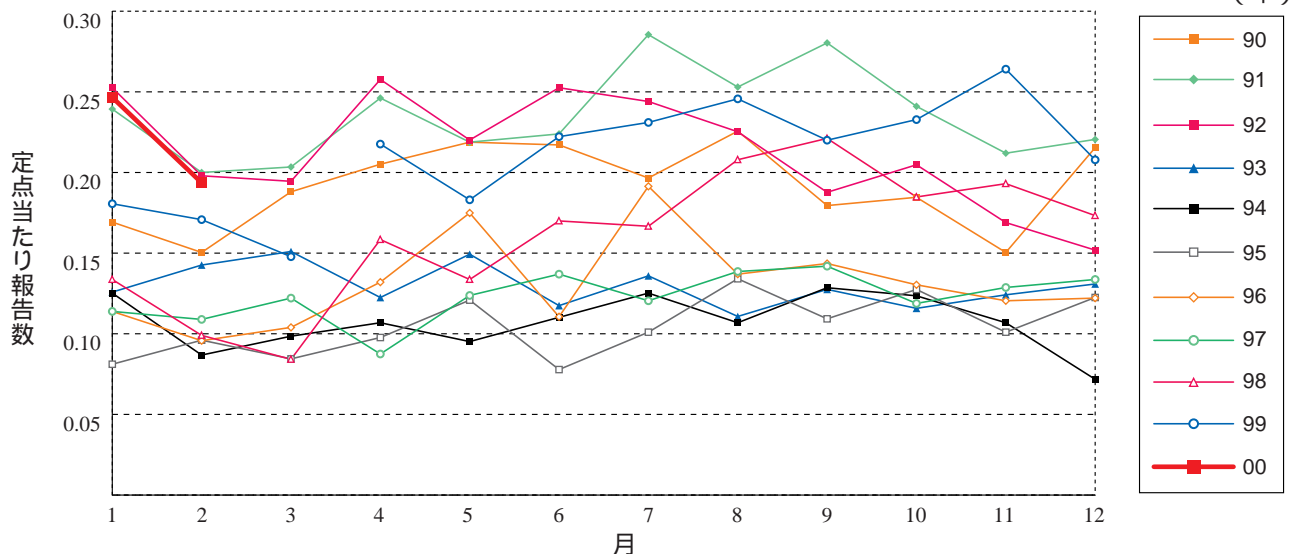
淋菌感染症（総数）



淋菌感染症（男性）

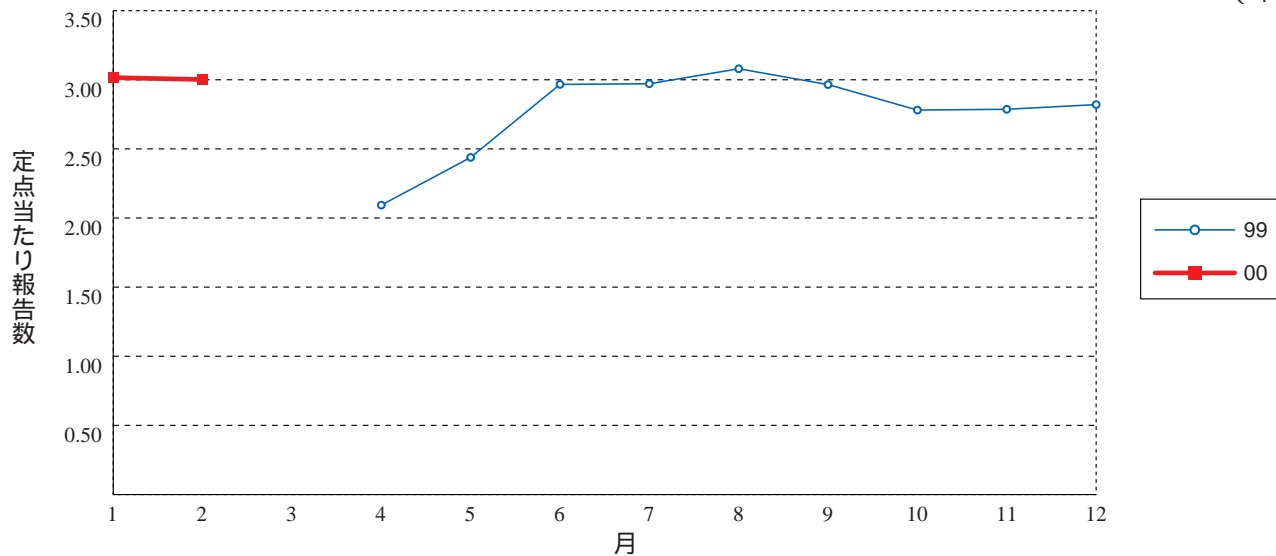


淋菌感染症（女性）



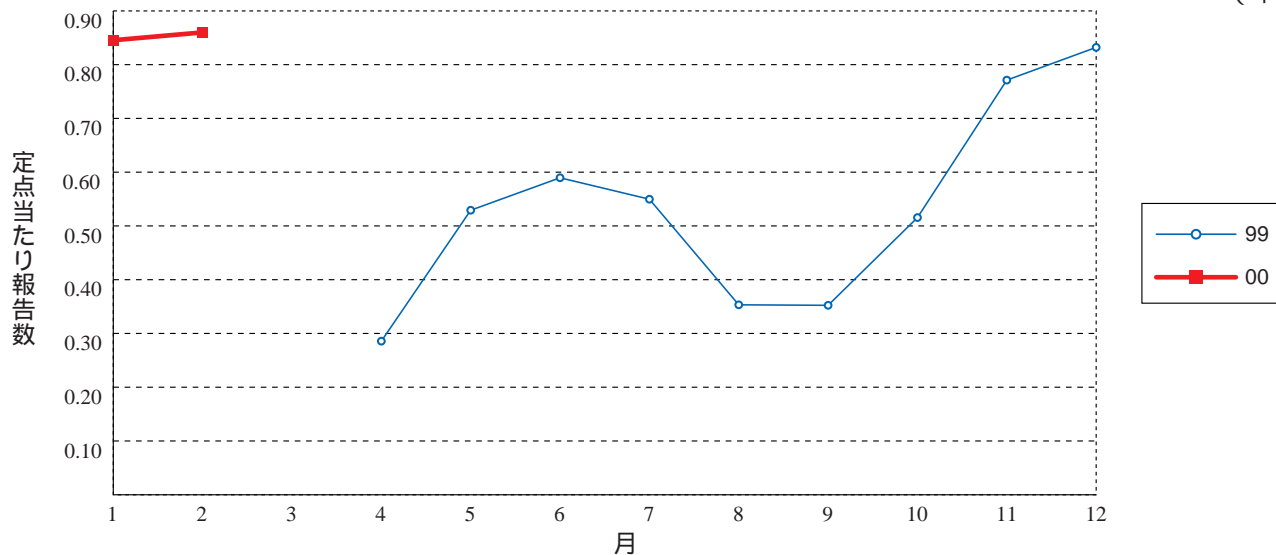
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

(年)



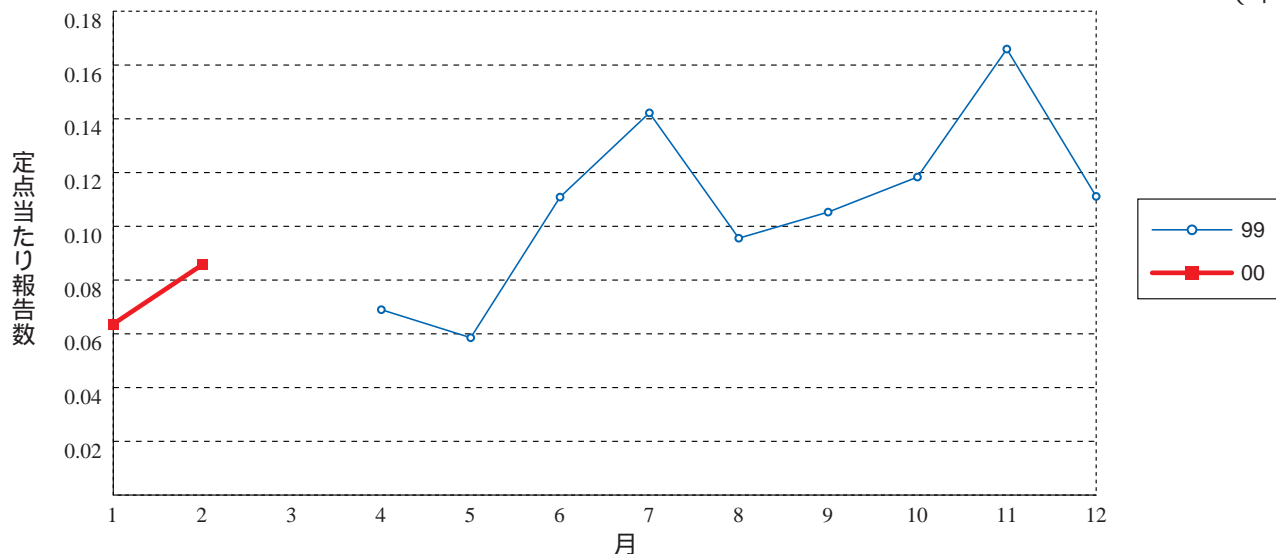
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

(年)



薬剤耐緑膿菌感染症

(年)





2月のデータ

注) 表中の報告数は3月7日集計分であり、その後の報告数は翌月以降の累計に反映されます。

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(総数)

平成12年2月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	2485	2.83	643	0.73	301	0.34	1123	1.28	1330	3.00	381	0.86	38	0.09
北海道	207	4.93	29	0.69	16	0.38	65	1.55	45	2.05	-	-	-	-
青森県	33	2.36	10	0.71	6	0.43	20	1.43	10	2.00	-	-	-	-
岩手県	55	4.23	4	0.31	4	0.31	5	0.38	64	3.20	8	0.40	-	-
宮城県	79	4.39	13	0.72	11	0.61	13	0.72	47	3.92	18	1.50	-	-
秋田県	9	0.64	2	0.14	6	0.43	2	0.14	8	1.33	3	0.50	-	-
山形県	34	3.40	2	0.20	4	0.40	5	0.50	31	3.44	15	1.67	2	0.22
福島県	16	1.00	5	0.31	7	0.44	10	0.63	-	-	-	-	-	-
茨城県	78	3.71	6	0.29	6	0.29	21	1.00	6	0.60	-	-	-	-
栃木県	51	3.40	4	0.27	4	0.27	23	1.53	51	7.29	7	1.00	-	-
群馬県	125	5.00	11	0.44	4	0.16	29	1.16	39	3.90	8	0.80	-	-
埼玉県	134	3.72	22	0.61	11	0.31	34	0.94	34	3.78	1	0.11	-	-
千葉県	82	1.95	32	0.76	16	0.38	26	0.62	26	2.89	62	6.89	1	0.11
東京都	188	4.95	84	2.21	44	1.16	76	2.00	111	6.94	33	2.06	6	0.38
神奈川県	98	1.63	33	0.55	8	0.13	30	0.50	24	2.18	5	0.45	1	0.09
新潟県	38	2.00	4	0.21	7	0.37	21	1.11	8	0.67	4	0.33	3	0.25
富山県	19	2.71	4	0.57	6	0.86	1	0.14	24	4.80	3	0.60	2	0.40
石川県	13	1.30	2	0.20	1	0.10	9	0.90	12	2.40	4	0.80	1	0.20
福井県	21	4.20	-	-	-	-	3	0.60	37	6.17	13	2.17	2	0.33
山梨県	10	1.67	2	0.33	-	-	1	0.17	21	2.10	11	1.10	-	-
長野県	48	3.20	8	0.53	5	0.33	8	0.53	15	1.36	14	1.27	-	-
岐阜県	19	1.27	3	0.20	4	0.27	8	0.53	12	2.40	5	1.00	-	-
静岡県	81	2.70	12	0.40	6	0.20	12	0.40	42	4.20	17	1.70	-	-
愛知県	109	2.14	27	0.53	15	0.29	85	1.67	27	2.08	-	-	-	-
三重県	24	1.60	6	0.40	4	0.27	7	0.47	62	6.89	1	0.11	-	-
滋賀県	23	2.56	-	-	3	0.33	13	1.44	16	2.29	2	0.29	10	1.43
京都府	38	1.65	8	0.35	2	0.09	9	0.39	4	0.67	-	-	-	-
大阪府	205	4.46	123	2.67	28	0.61	195	4.24	13	1.63	-	-	-	-
兵庫県	69	1.53	29	0.64	9	0.20	53	1.18	27	2.25	10	0.83	-	-
奈良県	12	1.33	5	0.56	1	0.11	7	0.78	24	4.00	13	2.17	-	-
和歌山県	7	0.88	6	0.75	2	0.25	4	0.50	28	2.55	6	0.55	1	0.09
鳥取県	8	1.60	-	-	-	-	3	0.60	11	2.20	-	-	-	-
島根県	9	1.50	4	0.67	1	0.17	4	0.67	37	4.63	15	1.88	-	-
岡山県	60	3.53	13	0.76	4	0.24	38	2.24	5	1.00	4	0.80	1	0.20
広島県	54	2.08	10	0.38	9	0.35	32	1.23	61	2.90	22	1.05	2	0.10
山口県	13	1.08	1	0.08	4	0.33	6	0.50	47	5.88	23	2.88	-	-
徳島県	5	0.83	3	0.50	1	0.17	1	0.17	13	1.86	3	0.43	-	-
香川県	37	4.11	7	0.78	4	0.44	8	0.89	35	7.00	2	0.40	1	0.20
愛媛県	34	3.40	6	0.60	3	0.30	15	1.50	-	-	-	-	-	-
高知県	6	1.00	2	0.33	-	-	2	0.33	41	5.86	1	0.14	1	0.14
福岡県	128	5.12	31	1.24	18	0.72	96	3.84	56	3.29	5	0.29	2	0.12
佐賀県	23	3.29	8	1.14	-	-	17	2.43	28	4.67	-	-	-	-
長崎県	3	0.30	3	0.30	-	-	1	0.10	-	-	-	-	-	-
熊本県	61	4.36	18	1.29	3	0.21	42	3.00	30	2.00	1	0.07	-	-
大分県	8	0.80	10	1.00	1	0.10	6	0.60	39	4.33	6	0.67	-	-
宮崎県	61	5.55	9	0.82	1	0.09	19	1.73	16	2.29	2	0.29	2	0.29
鹿児島県	31	1.94	13	0.81	9	0.56	28	1.75	20	2.00	-	-	-	-
沖縄県	19	1.73	9	0.82	3	0.27	10	0.91	23	3.29	34	4.86	-	-

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

平成12年2月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1033	1.18	280	0.32	175	0.20	953	1.09	858	1.94	206	0.47	24	0.05
北海道	54	1.29	12	0.29	6	0.14	58	1.38	30	1.36	-	-	-	-
青森県	21	1.50	2	0.14	2	0.14	13	0.93	9	1.80	-	-	-	-
岩手県	20	1.54	2	0.15	2	0.15	5	0.38	46	2.30	6	0.30	-	-
宮城県	24	1.33	5	0.28	3	0.17	13	0.72	27	2.25	11	0.92	-	-
秋田県	1	0.07	-	-	-	-	1	0.07	6	1.00	1	0.17	-	-
山形県	18	1.80	-	-	1	0.10	5	0.50	18	2.00	10	1.11	1	0.11
福島県	6	0.38	3	0.19	3	0.19	9	0.56	-	-	-	-	-	-
茨城県	40	1.90	2	0.10	5	0.24	20	0.95	4	0.40	-	-	-	-
栃木県	21	1.40	1	0.07	3	0.20	22	1.47	30	4.29	4	0.57	-	-
群馬県	70	2.80	6	0.24	2	0.08	26	1.04	29	2.90	7	0.70	-	-
埼玉県	26	0.72	5	0.14	3	0.08	31	0.86	27	3.00	1	0.11	-	-
千葉県	26	0.62	21	0.50	9	0.21	21	0.50	21	2.33	26	2.89	1	0.11
東京都	107	2.82	26	0.68	29	0.76	58	1.53	73	4.56	20	1.25	5	0.31
神奈川県	52	0.87	19	0.32	7	0.12	29	0.48	15	1.36	1	0.09	-	-
新潟県	20	1.05	2	0.11	7	0.37	19	1.00	5	0.42	2	0.17	2	0.17
富山県	3	0.43	-	-	1	0.14	1	0.14	21	4.20	1	0.20	2	0.40
石川県	10	1.00	-	-	1	0.10	8	0.80	6	1.20	3	0.60	-	-
福井県	5	1.00	-	-	-	-	3	0.60	23	3.83	6	1.00	1	0.17
山梨県	1	0.17	-	-	-	-	1	0.17	16	1.60	6	0.60	-	-
長野県	5	0.33	3	0.20	3	0.20	4	0.27	9	0.82	14	1.27	-	-
岐阜県	15	1.00	2	0.13	3	0.20	8	0.53	6	1.20	3	0.60	-	-
静岡県	23	0.77	6	0.20	1	0.03	10	0.33	26	2.60	9	0.90	-	-
愛知県	64	1.25	17	0.33	13	0.25	78	1.53	16	1.23	-	-	-	-
三重県	8	0.53	3	0.20	3	0.20	6	0.40	43	4.78	1	0.11	-	-
滋賀県	14	1.56	-	-	2	0.22	12	1.33	10	1.43	1	0.14	8	1.14
京都府	5	0.22	1	0.04	2	0.09	7	0.30	2	0.33	-	-	-	-
大阪府	105	2.28	65	1.41	19	0.41	145	3.15	10	1.25	-	-	-	-
兵庫県	42	0.93	10	0.22	5	0.11	52	1.16	12	1.00	3	0.25	-	-
奈良県	8	0.89	4	0.44	1	0.11	7	0.78	17	2.83	6	1.00	-	-
和歌山県	2	0.25	2	0.25	2	0.25	4	0.50	16	1.45	4	0.36	1	0.09
鳥取県	3	0.60	-	-	-	-	2	0.40	6	1.20	-	-	-	-
島根県	5	0.83	-	-	1	0.17	4	0.67	21	2.63	10	1.25	-	-
岡山県	15	0.88	1	0.06	3	0.18	26	1.53	3	0.60	3	0.60	1	0.20
広島県	15	0.58	3	0.12	6	0.23	29	1.12	35	1.67	14	0.67	-	-
山口県	3	0.25	-	-	3	0.25	3	0.25	35	4.38	8	1.00	-	-
徳島県	2	0.33	1	0.17	-	-	1	0.17	7	1.00	3	0.43	-	-
香川県	15	1.67	7	0.78	4	0.44	8	0.89	22	4.40	1	0.20	1	0.20
愛媛県	6	0.60	4	0.40	3	0.30	15	1.50	-	-	-	-	-	-
高知県	3	0.50	-	-	-	-	2	0.33	28	4.00	1	0.14	-	-
福岡県	77	3.08	22	0.88	8	0.32	82	3.28	32	1.88	1	0.06	1	0.06
佐賀県	11	1.57	-	-	-	-	16	2.29	19	3.17	-	-	-	-
長崎県	-	-	1	0.10	-	-	1	0.10	-	-	-	-	-	-
熊本県	26	1.86	10	0.71	2	0.14	37	2.64	17	1.13	-	-	-	-
大分県	5	0.50	4	0.40	1	0.10	4	0.40	23	2.56	3	0.33	-	-
宮崎県	15	1.36	2	0.18	-	-	14	1.27	8	1.14	-	-	-	-
鹿児島県	13	0.81	5	0.31	6	0.38	27	1.69	15	1.50	-	-	-	-
沖縄県	3	0.27	1	0.09	-	-	6	0.55	14	2.00	16	2.29	-	-

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

平成12年2月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1452	1.65	363	0.41	126	0.14	170	0.19	472	1.07	175	0.40	14	0.03
北海道	153	3.64	17	0.40	10	0.24	7	0.17	15	0.68	-	-	-	-
青森県	12	0.86	8	0.57	4	0.29	7	0.50	1	0.20	-	-	-	-
岩手県	35	2.69	2	0.15	2	0.15	-	-	18	0.90	2	0.10	-	-
宮城県	55	3.06	8	0.44	8	0.44	-	-	20	1.67	7	0.58	-	-
秋田県	8	0.57	2	0.14	6	0.43	1	0.07	2	0.33	2	0.33	-	-
山形県	16	1.60	2	0.20	3	0.30	-	-	13	1.44	5	0.56	1	0.11
福島県	10	0.63	2	0.13	4	0.25	1	0.06	-	-	-	-	-	-
茨城県	38	1.81	4	0.19	1	0.05	1	0.05	2	0.20	-	-	-	-
栃木県	30	2.00	3	0.20	1	0.07	1	0.07	21	3.00	3	0.43	-	-
群馬県	55	2.20	5	0.20	2	0.08	3	0.12	10	1.00	1	0.10	-	-
埼玉県	108	3.00	17	0.47	8	0.22	3	0.08	7	0.78	-	-	-	-
千葉県	56	1.33	11	0.26	7	0.17	5	0.12	5	0.56	36	4.00	-	-
東京都	81	2.13	58	1.53	15	0.39	18	0.47	38	2.38	13	0.81	1	0.06
神奈川県	46	0.77	14	0.23	1	0.02	1	0.02	9	0.82	4	0.36	1	0.09
新潟県	18	0.95	2	0.11	-	-	2	0.11	3	0.25	2	0.17	1	0.08
富山県	16	2.29	4	0.57	5	0.71	-	-	3	0.60	2	0.40	-	-
石川県	3	0.30	2	0.20	-	-	1	0.10	6	1.20	1	0.20	1	0.20
福井県	16	3.20	-	-	-	-	-	-	14	2.33	7	1.17	1	0.17
山梨県	9	1.50	2	0.33	-	-	-	-	5	0.50	5	0.50	-	-
長野県	43	2.87	5	0.33	2	0.13	4	0.27	6	0.55	-	-	-	-
岐阜県	4	0.27	1	0.07	1	0.07	-	-	6	1.20	2	0.40	-	-
静岡県	58	1.93	6	0.20	5	0.17	2	0.07	16	1.60	8	0.80	-	-
愛知県	45	0.88	10	0.20	2	0.04	7	0.14	11	0.85	-	-	-	-
三重県	16	1.07	3	0.20	1	0.07	1	0.07	19	2.11	-	-	-	-
滋賀県	9	1.00	-	-	1	0.11	1	0.11	6	0.86	1	0.14	2	0.29
京都府	33	1.43	7	0.30	-	-	2	0.09	2	0.33	-	-	-	-
大阪府	100	2.17	58	1.26	9	0.20	50	1.09	3	0.38	-	-	-	-
兵庫県	27	0.60	19	0.42	4	0.09	1	0.02	15	1.25	7	0.58	-	-
奈良県	4	0.44	1	0.11	-	-	-	-	7	1.17	7	1.17	-	-
和歌山県	5	0.63	4	0.50	-	-	-	-	12	1.09	2	0.18	-	-
鳥取県	5	1.00	-	-	-	-	1	0.20	5	1.00	-	-	-	-
島根県	4	0.67	4	0.67	-	-	-	-	16	2.00	5	0.63	-	-
岡山県	45	2.65	12	0.71	1	0.06	12	0.71	2	0.40	1	0.20	-	-
広島県	39	1.50	7	0.27	3	0.12	3	0.12	26	1.24	8	0.38	2	0.10
山口県	10	0.83	1	0.08	1	0.08	3	0.25	12	1.50	15	1.88	-	-
徳島県	3	0.50	2	0.33	1	0.17	-	-	6	0.86	-	-	-	-
香川県	22	2.44	-	-	-	-	-	-	13	2.60	1	0.20	-	-
愛媛県	28	2.80	2	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	3	0.50	2	0.33	-	-	-	-	13	1.86	-	-	1	0.14
福岡県	51	2.04	9	0.36	10	0.40	14	0.56	24	1.41	4	0.24	1	0.06
佐賀県	12	1.71	8	1.14	-	-	1	0.14	9	1.50	-	-	-	-
長崎県	3	0.30	2	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	35	2.50	8	0.57	1	0.07	5	0.36	13	0.87	1	0.07	-	-
大分県	3	0.30	6	0.60	-	-	2	0.20	16	1.78	3	0.33	-	-
宮崎県	46	4.18	7	0.64	1	0.09	5	0.45	8	1.14	2	0.29	2	0.29
鹿児島県	18	1.13	8	0.50	3	0.19	1	0.06	5	0.50	-	-	-	-
沖縄県	16	1.45	8	0.73	3	0.27	4	0.36	9	1.29	18	2.57	-	-



9週のデータ

注)表中の報告数は3月9日集計分であり、その後の報告数は次週以降の累計に反映されます。

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成12年9週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		パラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	18	109	1	9	-	1	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	23	-	2	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	11	-	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5	-	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	-	1	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	12	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成12年9週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノкокウス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	11	134	3	51	-	-	-	-	-	2	-	-	10	196
北海道	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
青森県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
岩手県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
宮城県	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
群馬県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
埼玉県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
東京都	-	-	-	-	-	9	1	13	-	-	-	-	-	-	-	-	1	23
神奈川県	-	-	-	-	-	9	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7
新潟県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
長野県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5
静岡県	-	-	-	-	1	5	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	-	2	4	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
三重県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
京都府	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
大阪府	-	-	-	-	1	7	2	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
兵庫県	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	22
奈良県	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5
和歌山県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
山口県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	22
香川県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
愛媛県	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
高知県	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
福岡県	-	-	-	-	3	29	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
大分県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鹿児島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
沖縄県	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成12年9週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性 免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	3	20	-	9	6	87	-	-	2	12	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	6	-	-	-	3	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	7	-	-	-	1	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	3	-	-	2	34	-	-	-	1	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	1	1	5	-	-	2	5	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	3	-	-	-	1	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成12年9週

	髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風疹 症候群		炭 疽		ツツガムシ病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		乳児 ボツリヌス症		梅 毒	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	5	-	-	-	-	1	53	-	-	-	-	-	-	-	-	6	128
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
千葉県	-	2	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	21
神奈川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25
兵庫県	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
広島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
徳島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成12年9週

	破傷風		バンコマイシン耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発疹チフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	8	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	14
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
東京都	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
兵庫県	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
山口県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成12年9週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	21143	4.64	83	0.03	3316	1.12	32051	10.86	5717	1.94	260	0.09	371	0.13	2120	0.72	50	0.02
北海道	2530	11.10	4	0.03	131	0.91	443	3.08	178	1.24	14	0.10	41	0.28	75	0.52	-	-
青森県	251	3.92	-	-	16	0.39	165	4.02	75	1.83	1	0.02	6	0.15	15	0.37	-	-
岩手県	623	10.05	-	-	26	0.68	201	5.29	55	1.45	-	-	2	0.05	28	0.74	-	-
宮城県	452	4.66	2	0.03	84	1.42	1134	19.22	130	2.20	3	0.05	15	0.25	62	1.05	1	0.02
秋田県	402	7.31	-	-	71	2.03	420	12.00	64	1.83	4	0.11	2	0.06	31	0.89	-	-
山形県	226	4.81	-	-	86	2.97	342	11.79	86	2.97	3	0.10	8	0.28	20	0.69	1	0.03
福島県	297	3.71	1	0.02	40	0.83	520	10.83	116	2.42	-	-	16	0.33	31	0.65	1	0.02
茨城県	258	2.35	-	-	86	1.19	372	5.17	84	1.17	4	0.06	1	0.01	33	0.46	1	0.01
栃木県	292	4.29	1	0.02	59	1.31	266	5.91	74	1.64	5	0.11	3	0.07	26	0.58	1	0.02
群馬県	404	4.04	-	-	107	1.73	552	8.90	112	1.81	4	0.06	10	0.16	45	0.73	-	-
埼玉県	865	4.86	1	0.01	231	2.06	1386	12.38	238	2.13	5	0.04	9	0.08	117	1.04	-	-
千葉県	741	3.53	1	0.01	282	2.10	1581	11.80	330	2.46	10	0.07	18	0.13	88	0.66	6	0.04
東京都	361	2.03	2	0.01	82	0.58	1087	7.65	166	1.17	10	0.07	10	0.07	66	0.46	2	0.01
神奈川県	683	2.04	22	0.11	182	0.88	2300	11.17	348	1.69	9	0.04	27	0.13	197	0.96	3	0.01
新潟県	706	7.13	3	0.05	160	2.67	555	9.25	136	2.27	2	0.03	28	0.47	50	0.83	-	-
富山県	374	7.79	-	-	45	1.55	337	11.62	69	2.38	-	-	-	-	25	0.86	-	-
石川県	332	6.92	-	-	33	1.14	434	14.97	56	1.93	1	0.03	1	0.03	20	0.69	-	-
福井県	85	2.66	-	-	28	1.27	384	17.45	48	2.18	-	-	3	0.14	18	0.82	-	-
山梨県	212	5.17	-	-	15	0.60	155	6.20	24	0.96	-	-	-	-	11	0.44	-	-
長野県	580	7.16	-	-	82	1.58	667	12.83	77	1.48	3	0.06	26	0.50	53	1.02	1	0.02
岐阜県	239	2.85	1	0.02	64	1.21	388	7.32	71	1.34	-	-	4	0.08	26	0.49	-	-
静岡県	903	6.59	1	0.01	74	0.86	1232	14.33	259	3.01	2	0.02	10	0.12	85	0.99	4	0.05
愛知県	472	2.45	5	0.03	154	0.85	1545	8.49	310	1.70	5	0.03	19	0.10	108	0.59	3	0.02
三重県	296	4.17	-	-	69	1.53	821	18.24	113	2.51	1	0.02	4	0.09	46	1.02	-	-
滋賀県	82	1.61	1	0.03	12	0.38	189	5.91	54	1.69	2	0.06	-	-	15	0.47	1	0.03
京都府	321	2.55	1	0.01	71	0.93	820	10.79	84	1.11	3	0.04	3	0.04	41	0.54	1	0.01
大阪府	500	1.84	6	0.03	116	0.61	1415	7.49	249	1.32	38	0.20	7	0.04	107	0.57	8	0.04
兵庫県	503	2.54	6	0.05	93	0.73	1625	12.70	303	2.37	6	0.05	10	0.08	109	0.85	2	0.02
奈良県	138	2.51	-	-	36	1.03	457	13.06	56	1.60	3	0.09	3	0.09	24	0.69	-	-
和歌山県	92	1.80	-	-	20	0.63	290	9.06	75	2.34	-	-	6	0.19	13	0.41	-	-
鳥取県	167	5.76	4	0.21	136	7.16	388	20.42	39	2.05	-	-	2	0.11	18	0.95	1	0.05
島根県	335	8.59	2	0.08	24	0.96	205	8.20	66	2.64	-	-	2	0.08	10	0.40	1	0.04
岡山県	191	2.27	5	0.09	29	0.54	577	10.69	117	2.17	-	-	2	0.04	26	0.48	-	-
広島県	303	2.55	4	0.05	44	0.59	946	12.61	101	1.35	3	0.04	11	0.15	49	0.65	-	-
山口県	519	7.41	1	0.02	45	0.92	961	19.61	61	1.24	1	0.02	3	0.06	44	0.90	-	-
徳島県	326	8.58	-	-	15	0.65	218	9.48	47	2.04	1	0.04	1	0.04	26	1.13	1	0.04
香川県	243	4.76	-	-	15	0.47	278	8.69	73	2.28	2	0.06	4	0.13	24	0.75	-	-
愛媛県	369	5.77	-	-	32	0.82	670	17.18	89	2.28	4	0.10	-	-	42	1.08	-	-
高知県	468	10.17	-	-	33	0.97	194	5.71	64	1.88	1	0.03	-	-	20	0.59	-	-
福岡県	756	4.85	1	0.01	88	1.13	1547	19.83	228	2.92	14	0.18	19	0.24	73	0.94	6	0.08
佐賀県	229	5.87	-	-	52	2.26	357	15.52	80	3.48	3	0.13	4	0.17	29	1.26	-	-
長崎県	495	7.07	-	-	26	0.59	366	8.32	66	1.50	6	0.14	2	0.05	27	0.61	-	-
熊本県	504	6.22	2	0.04	41	0.84	670	13.67	104	2.12	40	0.82	5	0.10	35	0.71	3	0.06
大分県	556	9.59	-	-	40	1.11	726	20.17	68	1.89	5	0.14	11	0.31	34	0.94	1	0.03
宮崎県	668	11.13	2	0.05	74	2.00	843	22.78	141	3.81	2	0.05	3	0.08	29	0.78	1	0.03
鹿児島県	700	7.22	2	0.03	52	0.88	962	16.31	141	2.39	16	0.27	4	0.07	40	0.68	-	-
沖縄県	94	1.62	2	0.06	15	0.44	60	1.76	192	5.65	24	0.71	6	0.18	9	0.26	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成12年9週

	風 疹		ヘルパンギーナ		麻 疹 (成人麻疹を除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		急性脳炎 (日本脳炎を除く)		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	47	0.02	78	0.03	310	0.11	1380	0.47	21	0.03	586	0.95	1	0.00	5	0.01	20	0.04
北海道	1	0.01	3	0.02	3	0.02	58	0.40	-	-	17	0.59	-	-	-	-	-	-
青森県	1	0.02	-	-	-	-	14	0.34	1	0.09	7	0.64	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	12	0.32	14	0.37	-	-	10	0.83	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	5	0.08	9	0.15	1	0.09	4	0.36	-	-	-	-	1	0.08
秋田県	1	0.03	1	0.03	-	-	17	0.49	1	0.14	6	0.86	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	1	0.03	-	-	19	0.66	-	-	1	0.13	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	1	0.02	6	0.13	6	0.13	-	-	9	0.75	-	-	-	-	-	-
茨城県	3	0.04	-	-	28	0.39	15	0.21	-	-	71	4.44	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	2	0.04	10	0.22	2	0.04	-	-	12	1.00	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	4	0.06	-	-	68	1.10	-	-	31	2.21	-	-	1	0.10	-	-
埼玉県	-	-	3	0.03	4	0.04	56	0.50	-	-	32	1.23	-	-	-	-	-	-
千葉県	5	0.04	3	0.02	40	0.30	81	0.60	3	0.09	36	1.03	-	-	-	-	-	-
東京都	6	0.04	11	0.08	5	0.04	57	0.40	-	-	22	1.57	-	-	-	-	-	-
神奈川県	2	0.01	4	0.02	10	0.05	100	0.49	-	-	38	0.90	-	-	-	-	1	0.09
新潟県	-	-	1	0.02	-	-	22	0.37	-	-	4	0.40	-	-	1	0.08	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	5	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20
石川県	-	-	-	-	5	0.17	2	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	1	0.05	-	-	1	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	2	0.04	-	-	-	-	40	0.77	1	0.10	22	2.20	-	-	-	-	1	0.09
岐阜県	-	-	1	0.02	11	0.21	38	0.72	-	-	4	0.36	-	-	-	-	-	-
静岡県	4	0.05	1	0.01	2	0.02	52	0.60	1	0.05	24	1.20	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	4	0.02	5	0.03	47	0.26	-	-	22	0.63	-	-	-	-	9	0.69
三重県	-	-	2	0.04	1	0.02	37	0.82	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.13
滋賀県	-	-	-	-	10	0.31	10	0.31	-	-	10	1.43	-	-	-	-	-	-
京都府	1	0.01	-	-	6	0.08	30	0.39	-	-	6	0.33	-	-	-	-	-	-
大阪府	6	0.03	7	0.04	80	0.42	52	0.28	1	0.02	25	0.48	-	-	-	-	-	-
兵庫県	3	0.02	4	0.03	11	0.09	84	0.66	1	0.03	38	1.09	-	-	1	0.07	-	-
奈良県	1	0.03	-	-	1	0.03	29	0.83	-	-	8	0.89	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	5	0.16	9	0.28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	1	0.05	-	-	16	0.84	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	1	0.04	-	-	-	-	6	0.24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	2	0.04	7	0.13	21	0.39	-	-	10	0.83	-	-	-	-	-	-
広島県	2	0.03	2	0.03	-	-	88	1.17	1	0.05	16	0.80	1	0.05	-	-	1	0.05
山口県	-	-	2	0.04	-	-	71	1.45	1	0.11	15	1.67	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	1	0.04	8	0.35	-	-	-	-	2	0.50	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	29	0.91	16	0.50	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	2	0.05	-	-	14	0.36	-	-	7	1.00	-	-	-	-	-	-
高知県	1	0.03	1	0.03	2	0.06	26	0.76	-	-	4	1.33	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	1	0.01	1	0.01	35	0.45	-	-	12	0.67	-	-	-	-	3	0.20
佐賀県	-	-	1	0.04	-	-	13	0.57	-	-	4	1.00	-	-	-	-	1	0.17
長崎県	-	-	1	0.02	-	-	11	0.25	8	1.00	8	1.00	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	3	0.06	-	-	40	0.82	-	-	13	1.44	-	-	1	0.07	-	-
大分県	-	-	6	0.17	3	0.08	3	0.08	-	-	7	1.40	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	38	1.03	-	-	18	4.50	-	-	-	-	1	0.14
鹿児島県	4	0.07	1	0.02	-	-	8	0.14	-	-	4	0.67	-	-	-	-	-	-
沖縄県	3	0.09	-	-	-	-	-	-	1	0.10	5	0.50	-	-	1	0.14	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成12年9週

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻疹	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	30	0.07	3	0.01	1	0.00
北海道	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-
宮城県	4	0.33	1	0.08	-	-
秋田県	1	0.14	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-
千葉県	1	0.08	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	1	0.09
新潟県	3	0.23	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	1	0.20	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-
長野県	1	0.09	1	0.09	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	1	0.11	-	-
愛知県	9	0.69	-	-	-	-
三重県	1	0.13	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-
奈良県	4	0.67	-	-	-	-
和歌山県	1	0.09	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-
島根県	1	0.14	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-
宮崎県	1	0.14	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-
沖縄県	2	0.29	-	-	-	-

感染症週報 第2巻、第9号 平成12年3月17日発行
 発行：国立感染症研究所

厚生省保健医療局結核感染症課
 厚生省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

< 国立感染症研究所 感染症情報センター >

<http://www.mhw.go.jp/>

< 厚生省 >

<http://www.narita-airport.or.jp/quarantine/>

< 成田空港検疫所 >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。